




教室でオナニーを
後これっ
していた

人気者


クールギャルの
74P
の

性欲発散

付き合っことになった件



静まり返った
放課後の校舎



生徒たちは
帰宅したり、部活動で
出払ったりして

まるで別世界かと
思わせるような
静寂に包まれている



そんな中僕は…



んっ



あっ

彼女を見た

い、一体何が…



すずい
涼井
すみか
澄華

容姿端麗
才色兼備

運動神経にも恵まれ
成績は学年で
五本の指に入るほど

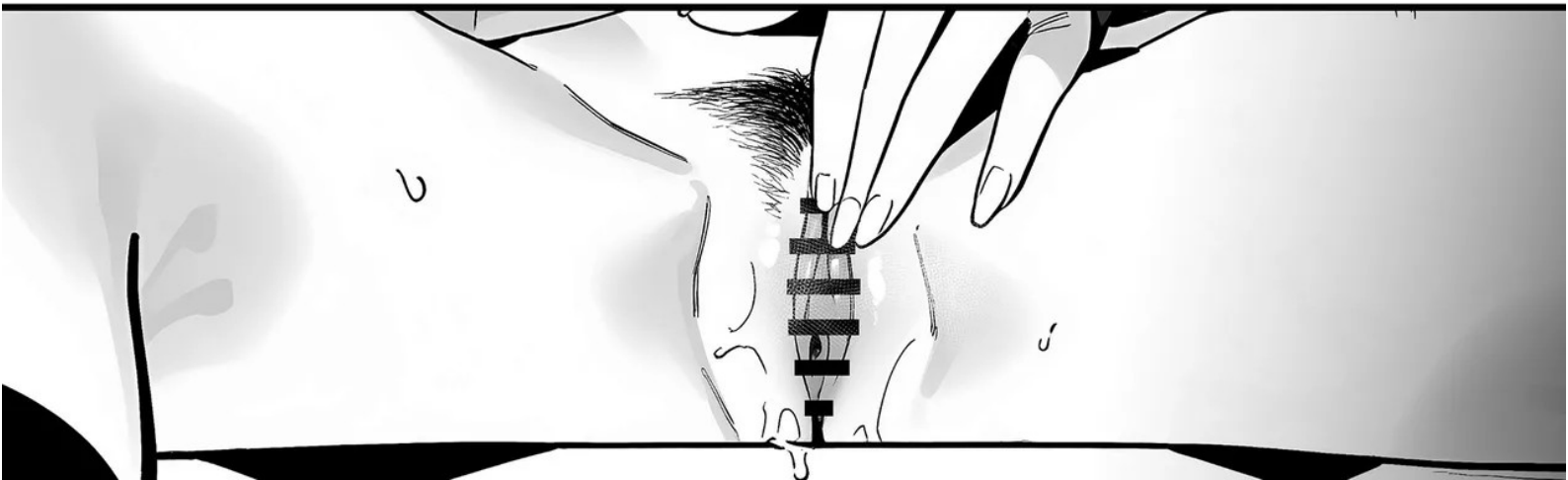
更には学級委員まで
こなしている

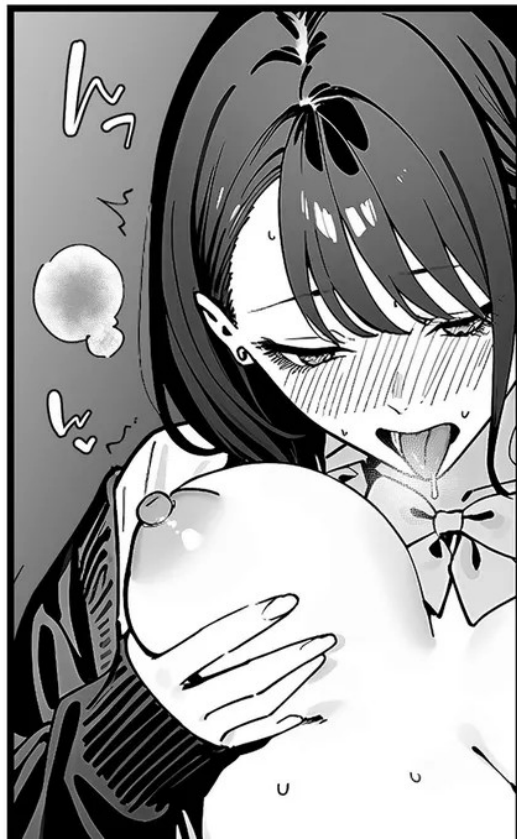
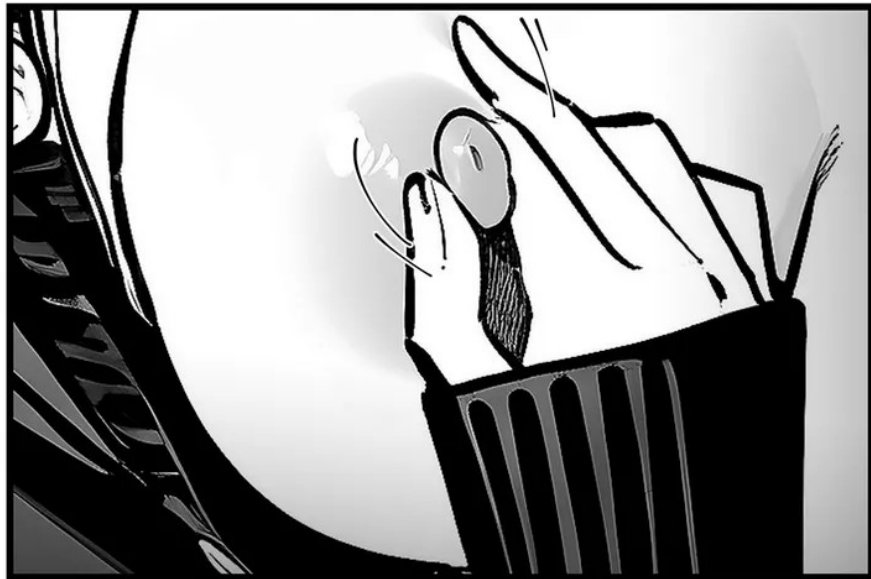
まさに人気者

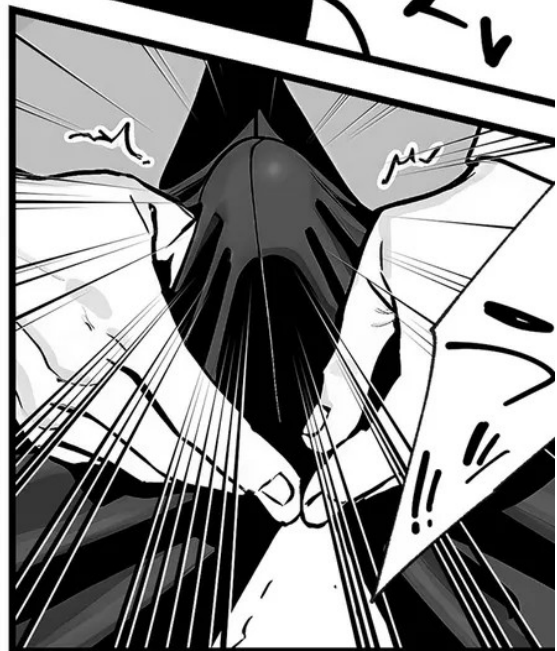
誰にでも人当たりが良く
気さくな性格で
いつもクラスの中心にいる

そんな
横顔を眺めることしか
できなかつた彼女が

今…





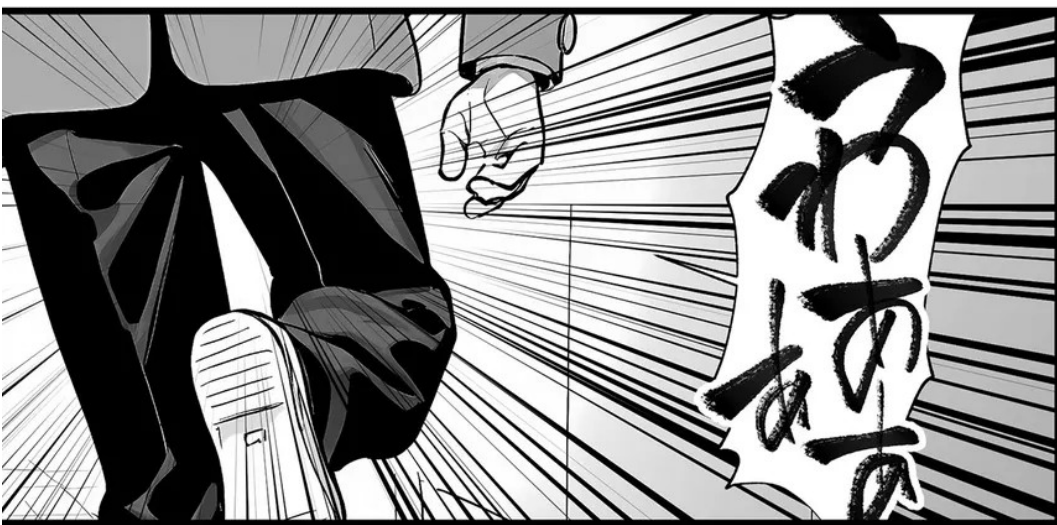




ねえ…

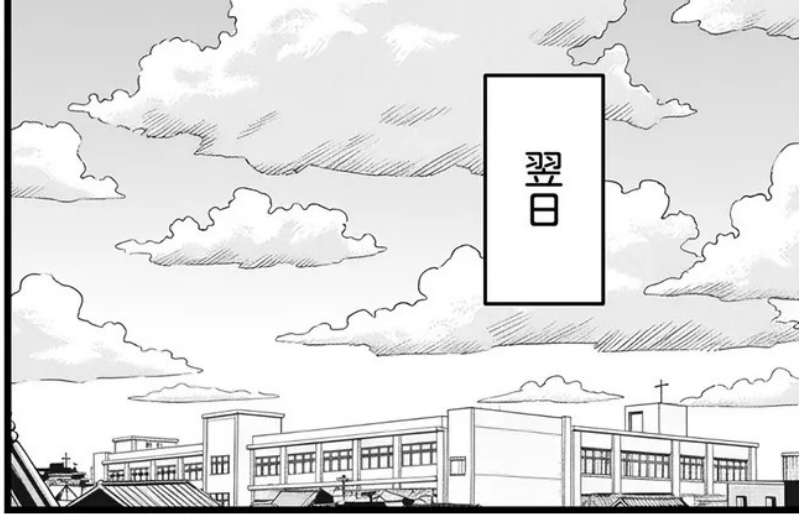


誰…?



その後、どうやって
家まで帰ったかは
よく覚えていない

僕はその目を見て
何か、どうしようもない
恐怖と罪悪感に苛まれ
逃げ出した



翌日



ほけー



頭から離れない

昨日の光景が

せんせん

臉を閉じるとあの姿が
フラッシュバックする

そのたびに
興奮が巻き起こり
結局全然寝付け
なかった

もちろん
1回抜いた

今日、どんな顔して
教室にいけば…

おはよ！

どどどどどどどど
涼井さんが僕に

いや、今日
いい天気だね

ままたさか
昨日の僕だって…



そう？
そこそこ
話かけてるつもり
だったけど



め、珍しいね
涼井さんが話しかけて
くるなんて



え〜？

クラスメイトなのに
用がないと
話しかけちゃだめなの？
てかなんで敬語？



ぼ、僕に何か用事でも
ある…んですか？



いや…

でもまあ…

用があるのは
その通り
なんだけど♪



タ
||



そ、それって一体…



今日の放課後
屋上に来てほしいな



え…



話したい事…
あるから



…



じゃあ
私行くね

ちゃんと忘れずに
くるよーに♪

はい…

放課後

お

ちゃんと来たね
良かった

その言い方だと
私、不良みたいにな
ってない？

それは…まあ
呼び出されたので

あの呼び出し方は
かなりその類だと
思うけど

それで…その
話ってのは…？

うん…
じゃあ

昨日のこと…
についてなんだけど

や、やっぱり…
そのことか!!

目が合ったから
もしやとは思っていたけど
まさか僕だとばれてたなんて…

というか
一体何を話すつもりなんだ…

大体こっちだって
まだ整理がついてないってのに

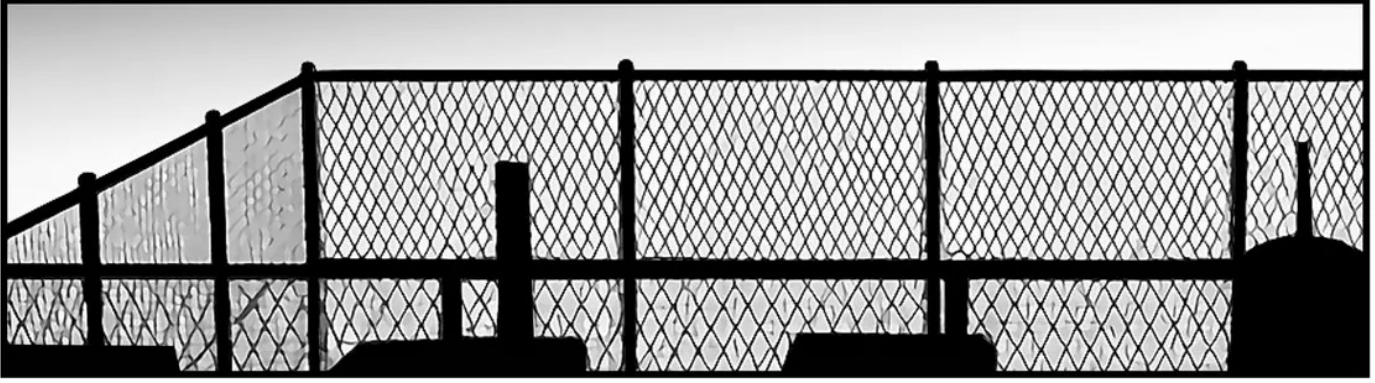
現に今だって目の前にいられるだけで
昨日の姿が頭に浮かんで…

とにかく下手なことは
言わないように
気を付けないと…!!



その…

何のことか
よくわからない
というか
僕何も見えないし



ふーん



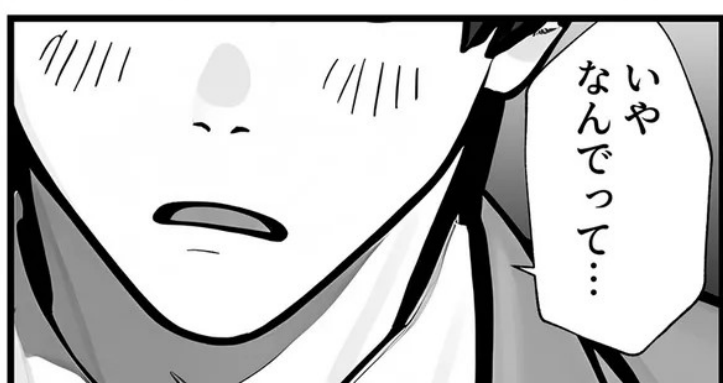
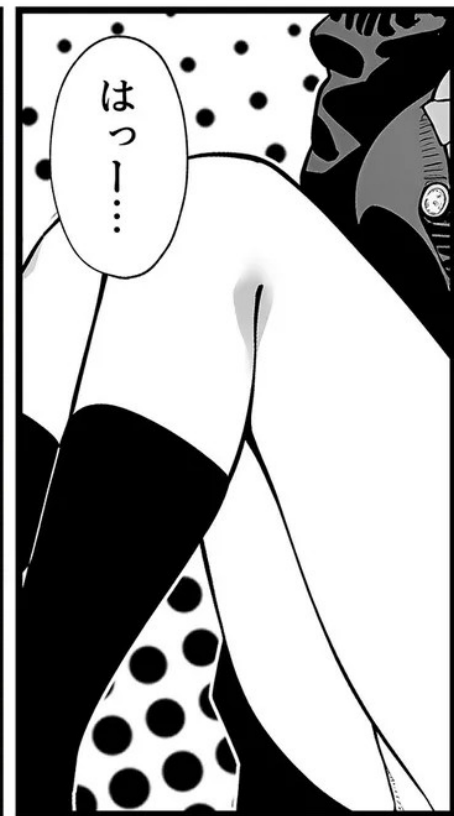
そっかあ





見・て・
な・い・ん・だ・あ







昨日のこと
思い出してる
でしょ



いやあ…
思い出してなんか

てことは
やっぱり見てたんだ
嘘つくなんて
ひどいなあ

…やっぱ山田君
ごまかすの
下手すぎだよ

えっ

あ、いや
…はい

で

どうだった？
私のオナニー





え…

勝手にのぞき見
したんだから
感想ぐらい聞いても
いいんじゃない？

見物料だよ
見物料



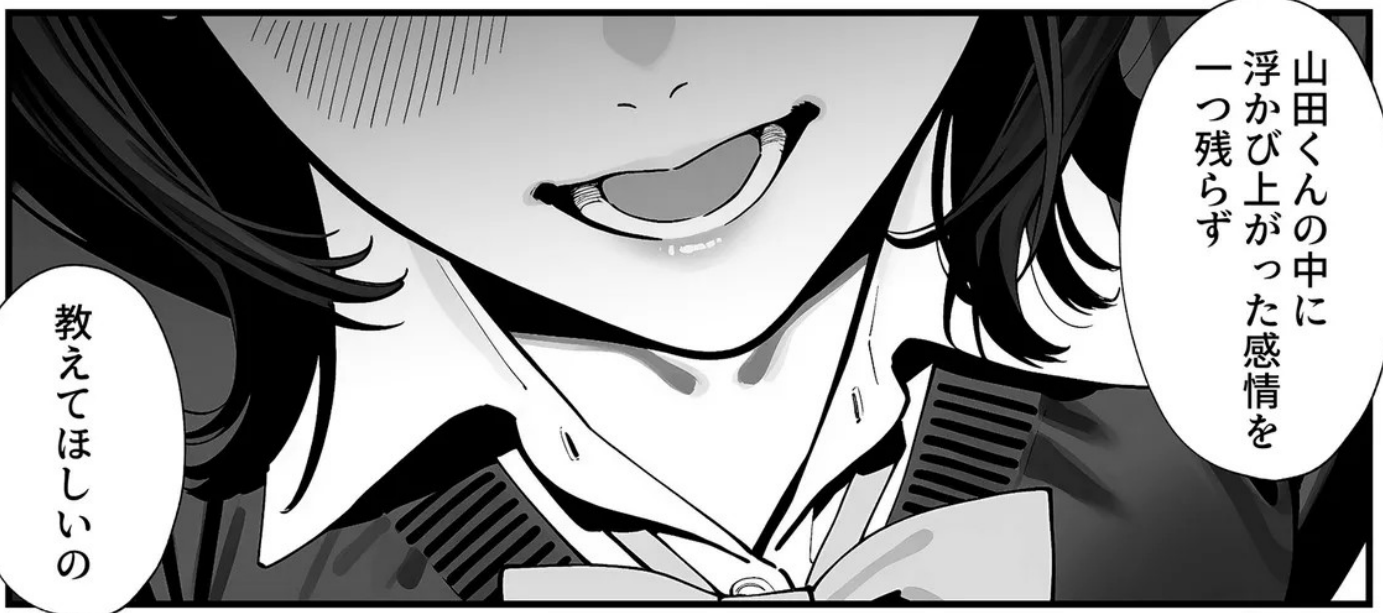
どう感じたか



何を聞いて



何を見て



山田くんの中に
浮かび上がった感情を
一つ残らず

教えてほしいの



あの…

えっと…





はっ……？



山田君が…

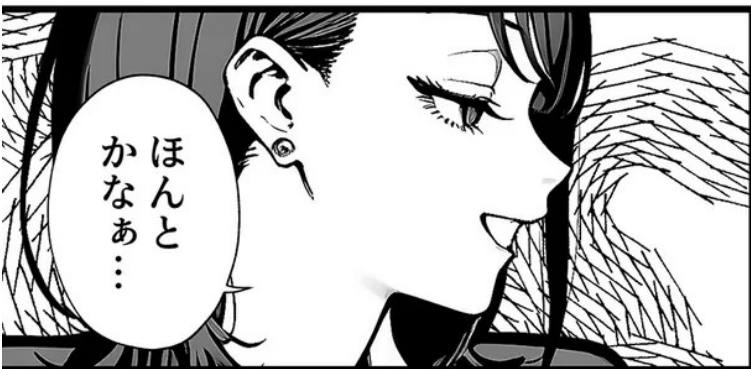
私が笑えなくなっ
ちやうのようなこと
しちやうってこと？



違うの？



いやっ
違うよ…!!



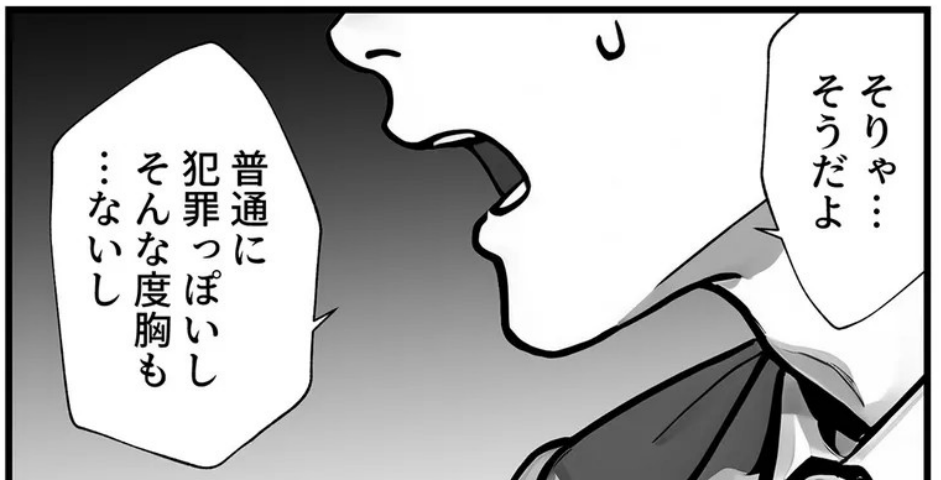
ほんと
かなあ…



そんなこと…
しないよ…僕は

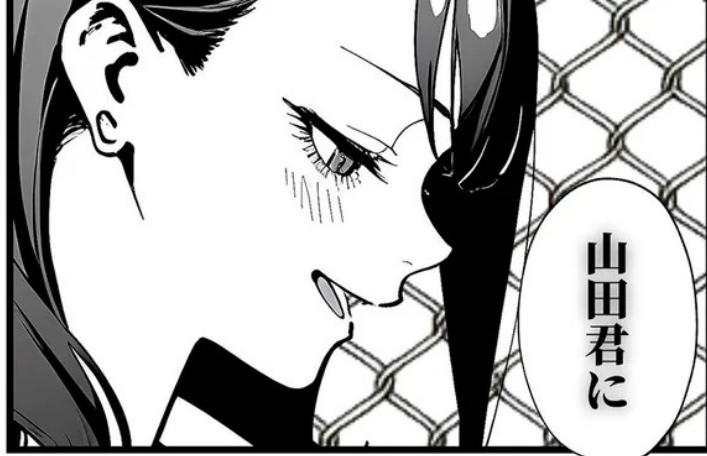


じゃあ…



そりゃ…
そうだよ

普通に
犯罪っぽいし
そんな度胸も
…ないし



山田君に



もし私が…



笑えなくなるようなこと
してほしいって頼んだら



ふんふん…

は？



えっ…



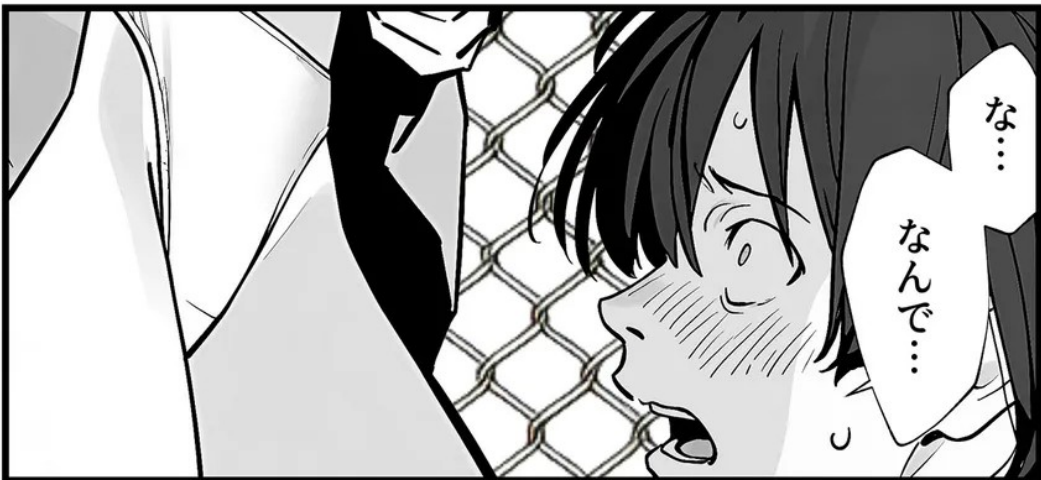
何か染みて

それに…これ、すじ
まんすじ…



白、リボン
可愛い…ヒロイ

パンツ？
スカートあげて
お腹まで見えて
お尻も…



な…
なんで…

なんで
でしょうか？



さあ

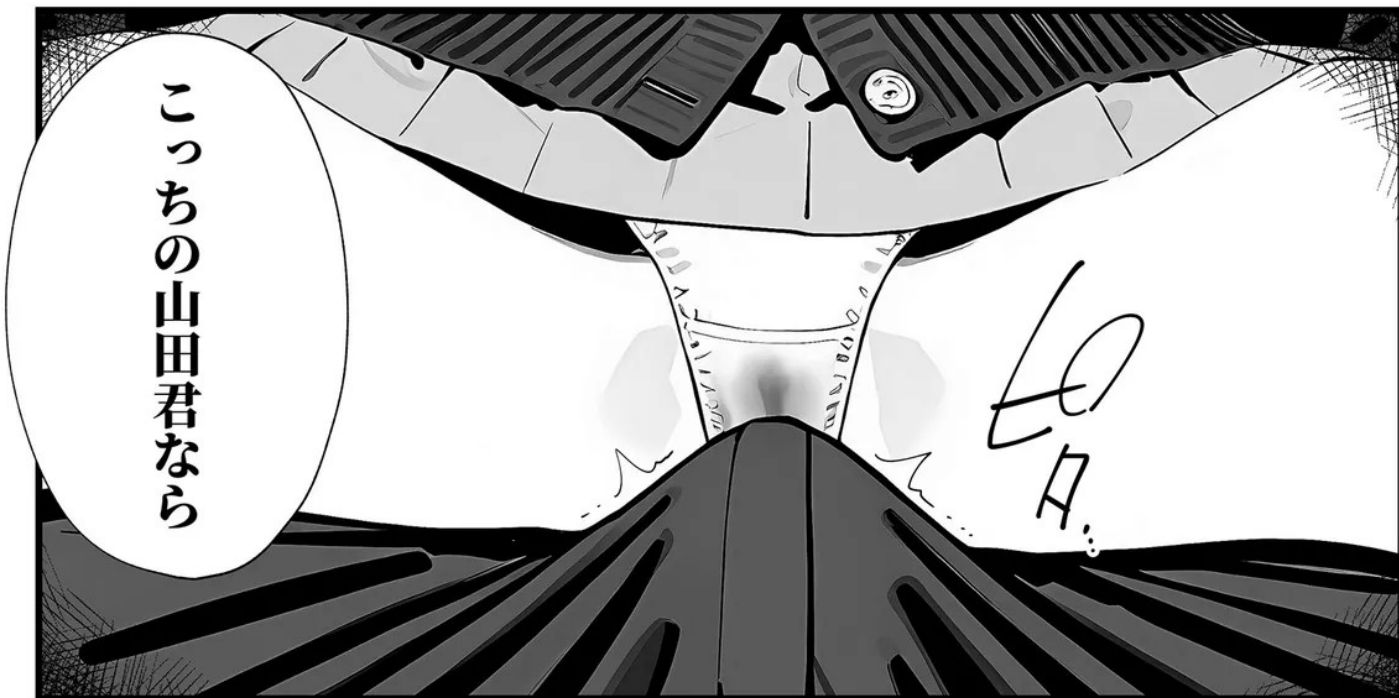


かもしれないけど
どうだろうね？

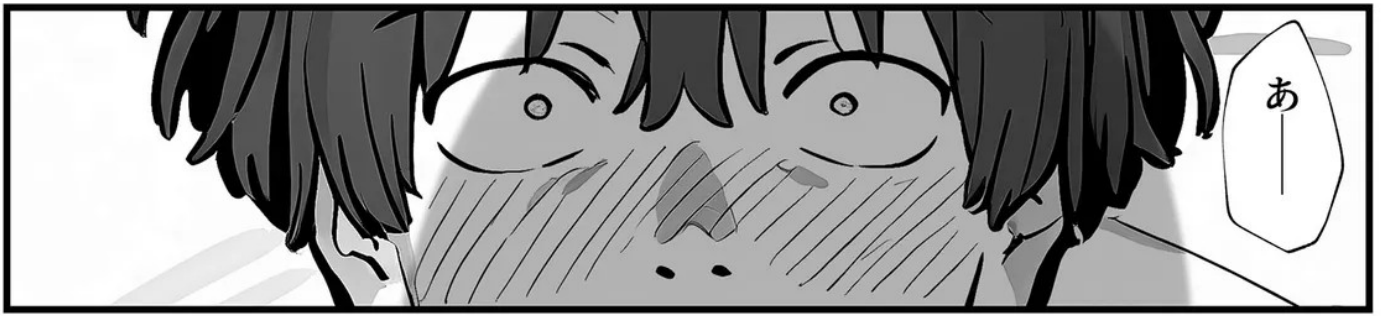
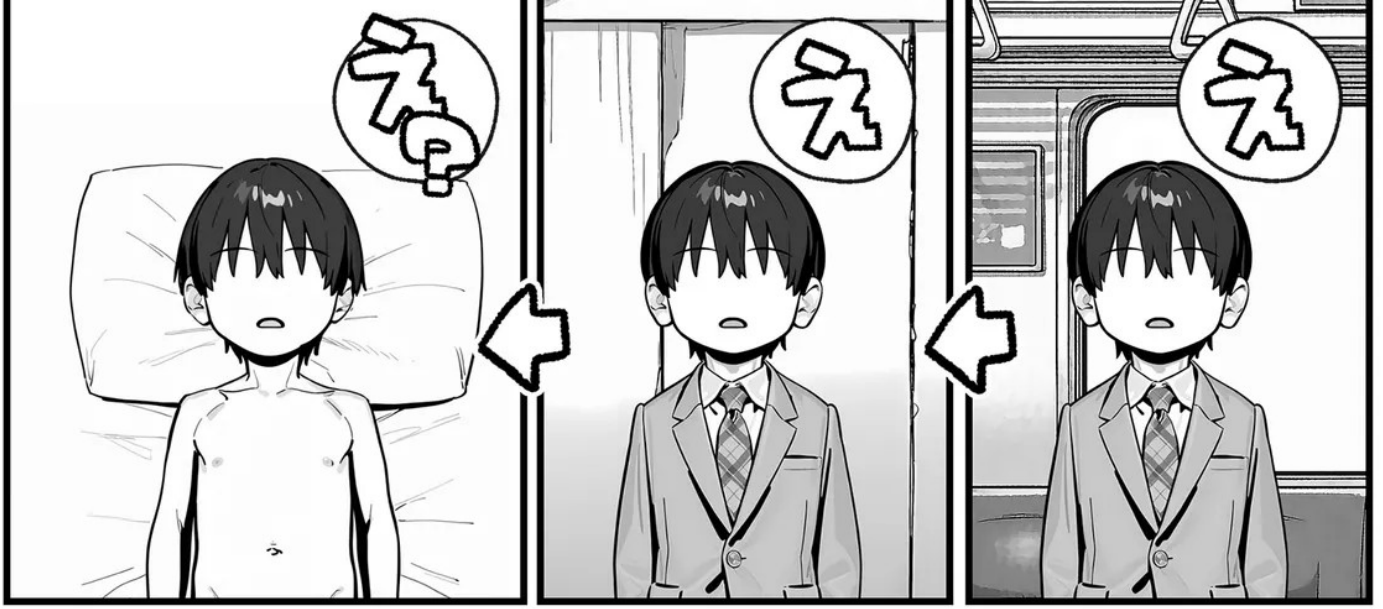
でも…

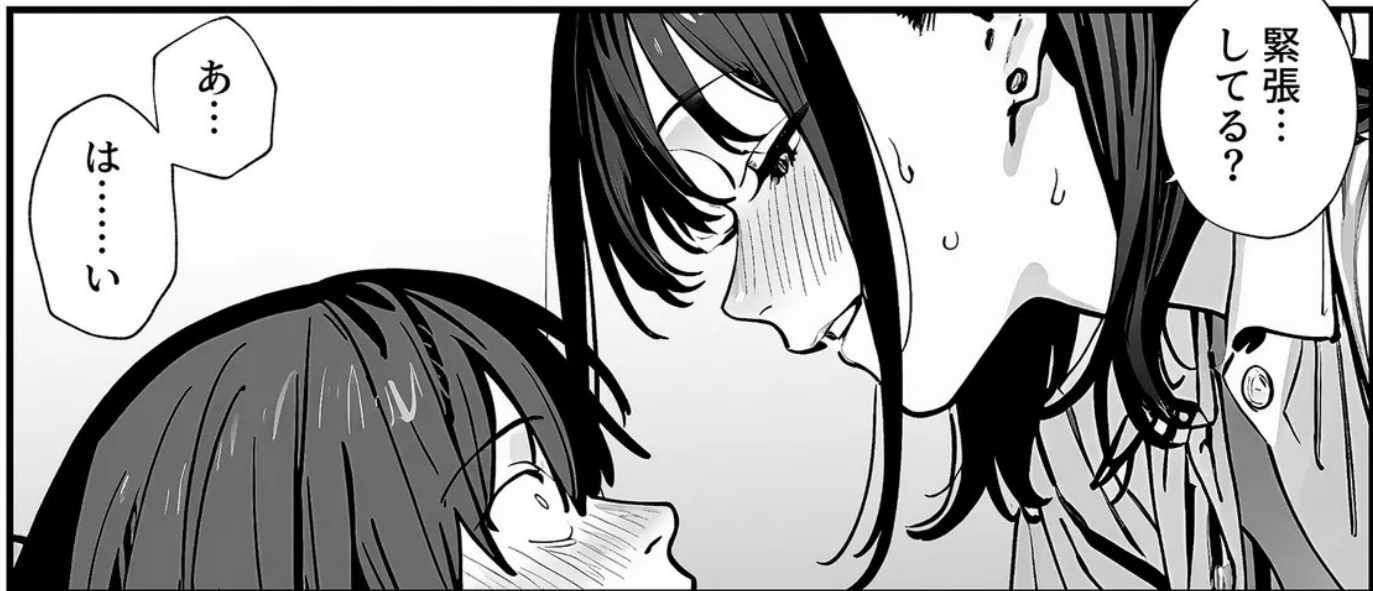


か…
からかっている
の…？









緊張…
してる？

あ…

は…
い



すごい…
響いているでしょ

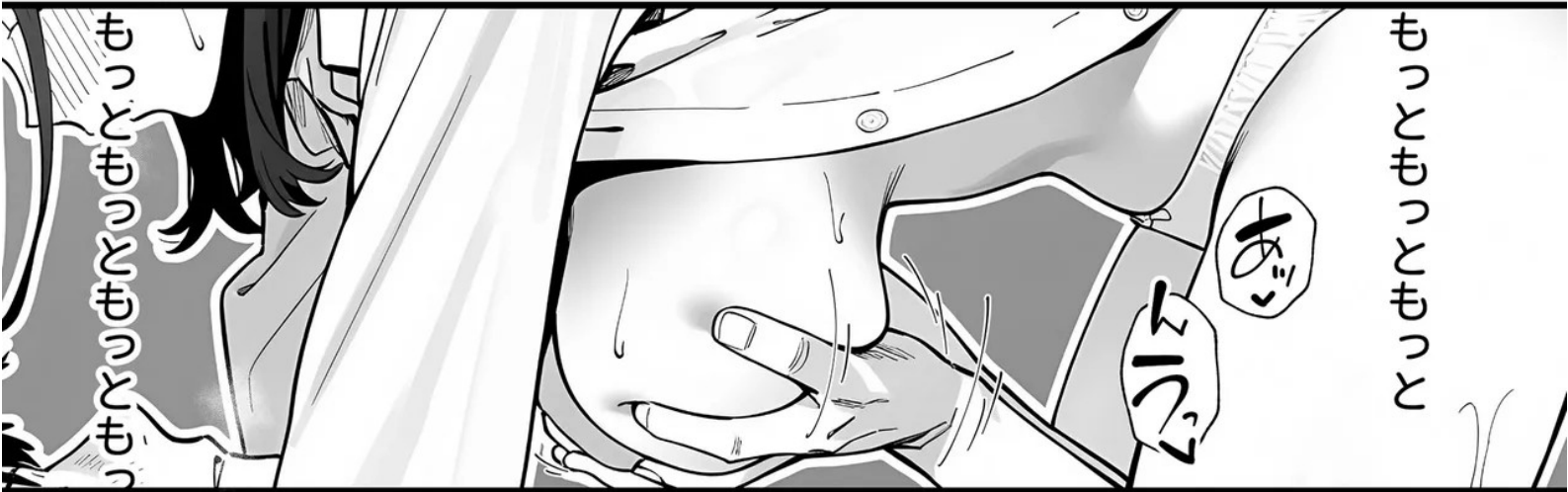
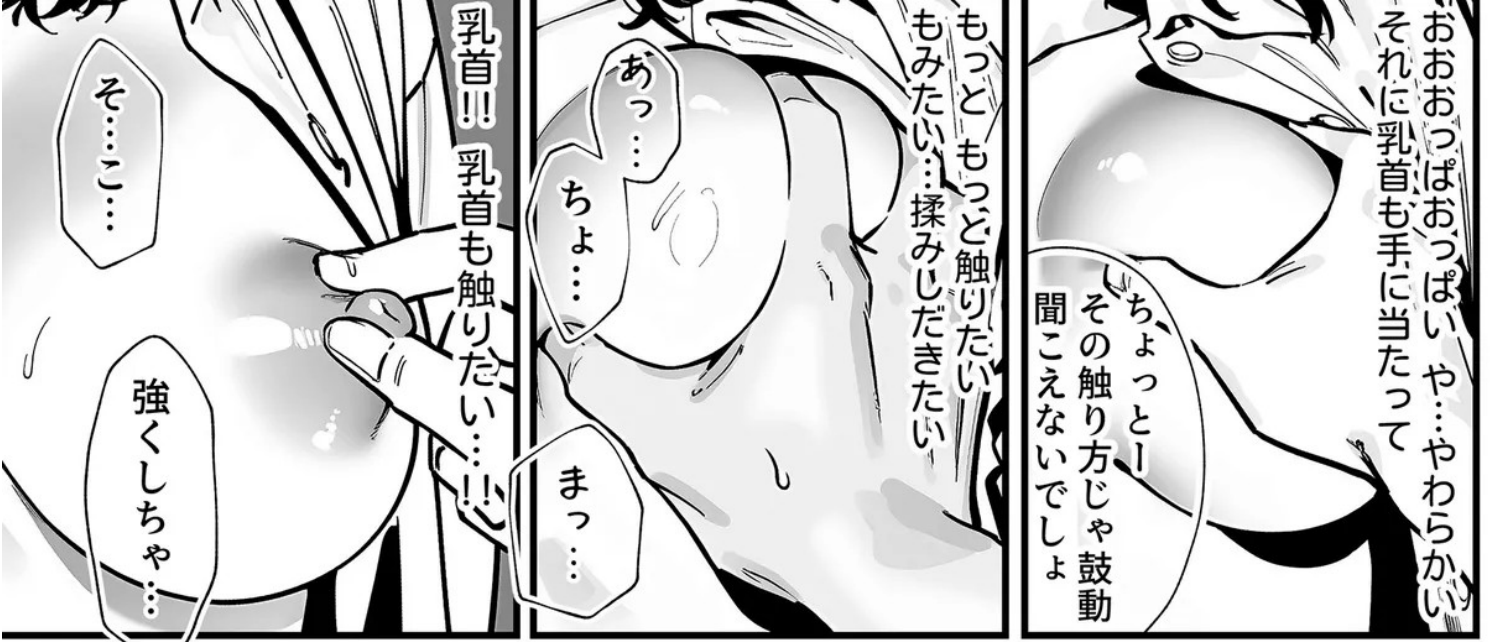
私の鼓動

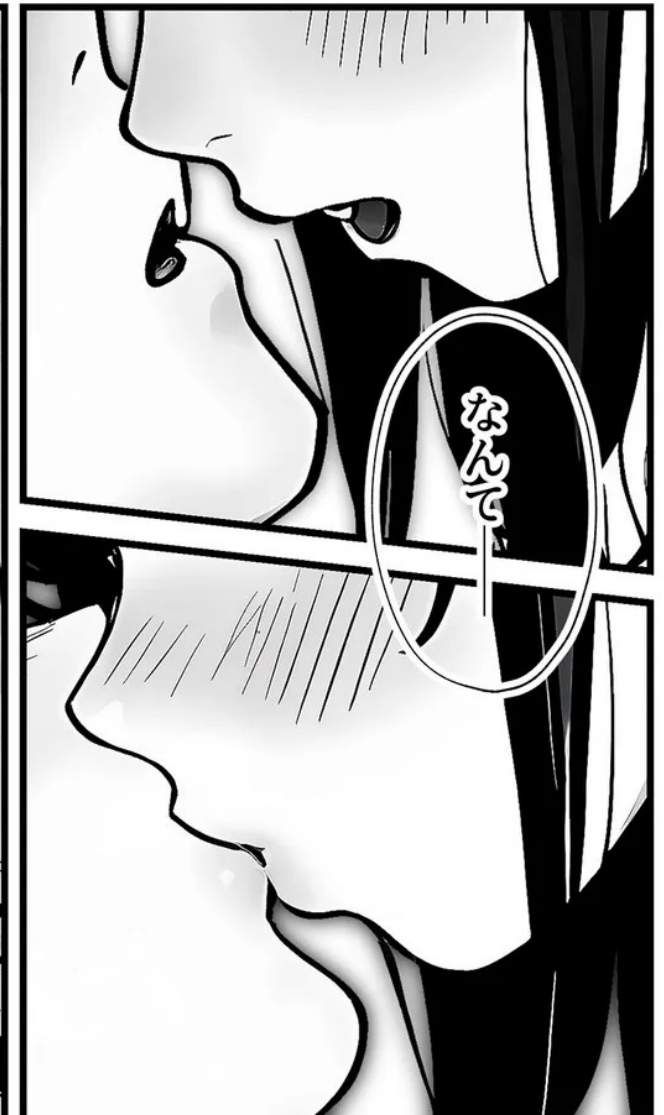
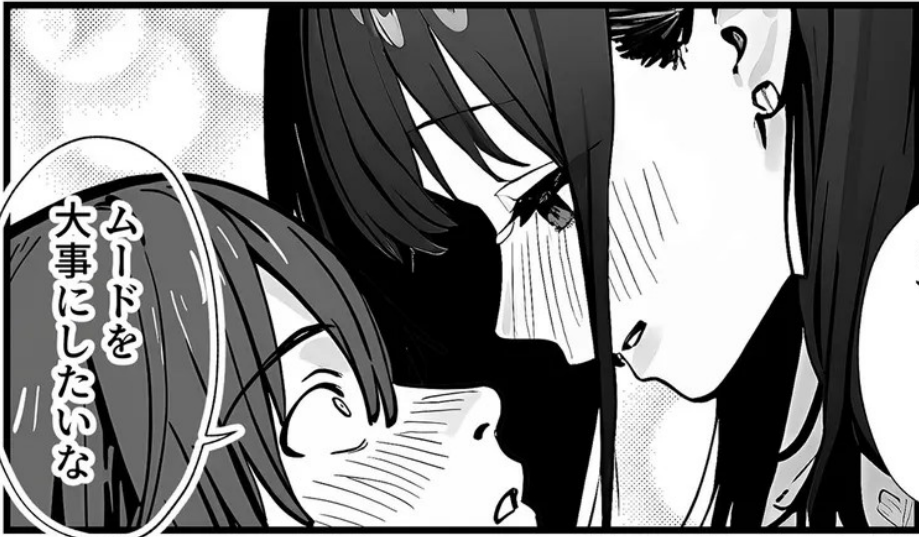
そうだよな

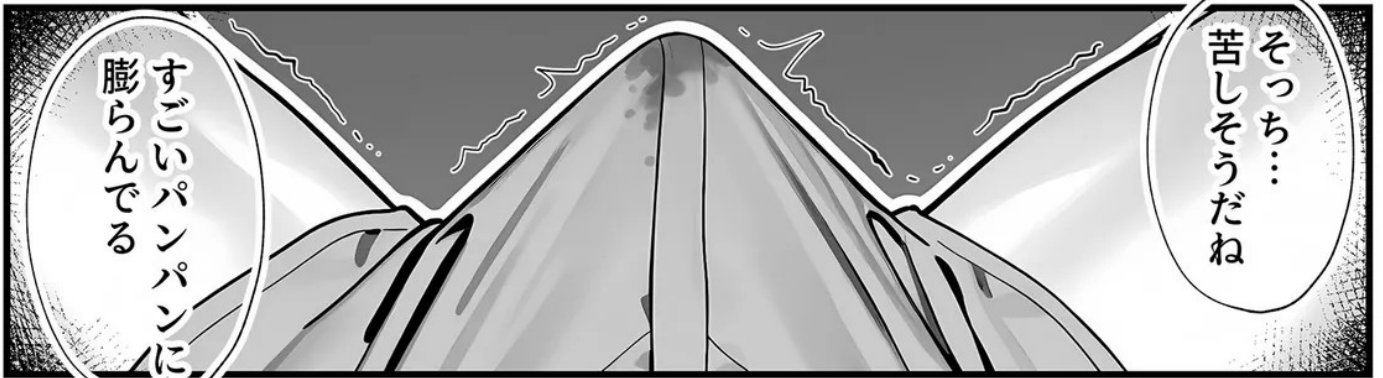
私もしてる

ほら
確かめてみて

!!







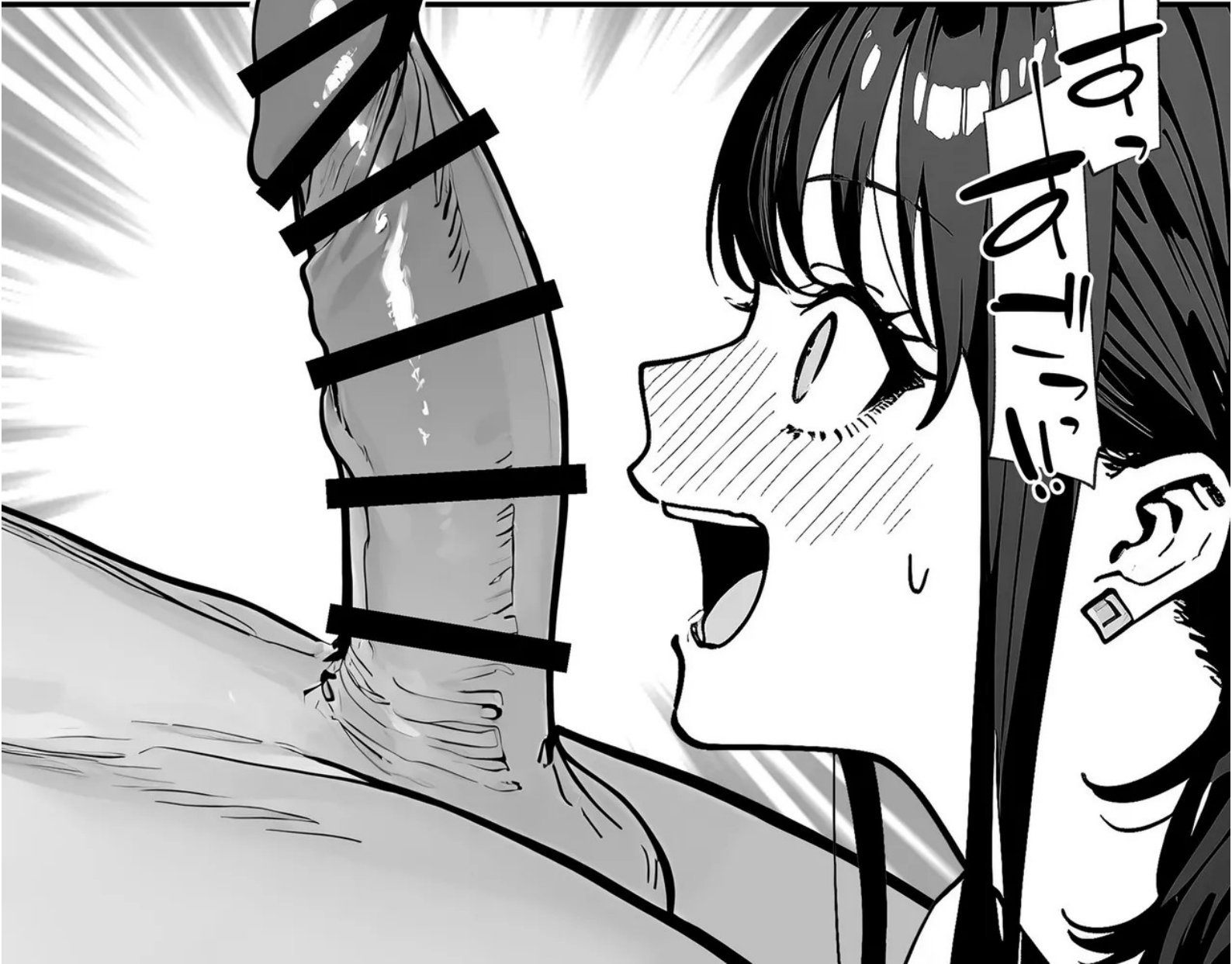
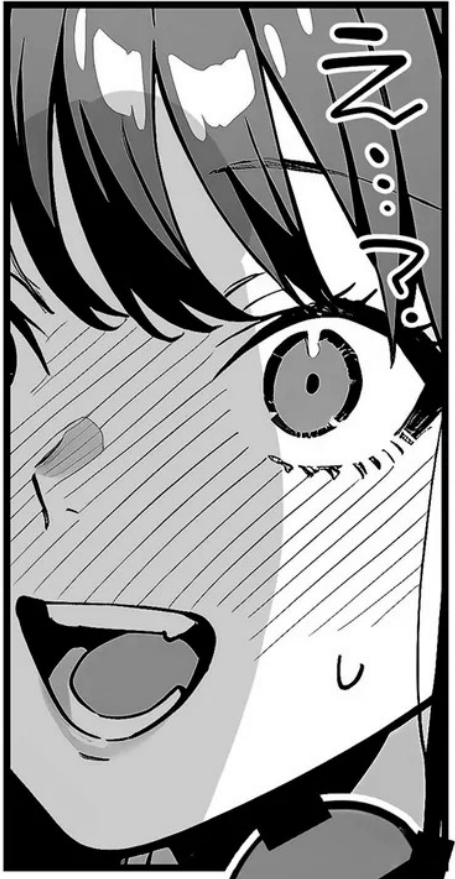
そっち…
苦しそうだね

すごいパンパンに
膨らんでる



脱がして
あげるね♡







男の子の
おちんちんって
ここまで大きくなる
ものなの？
私の顔くらい
ある！

わ…わからないです
他の人と比べたこと
ないので

そっかあ

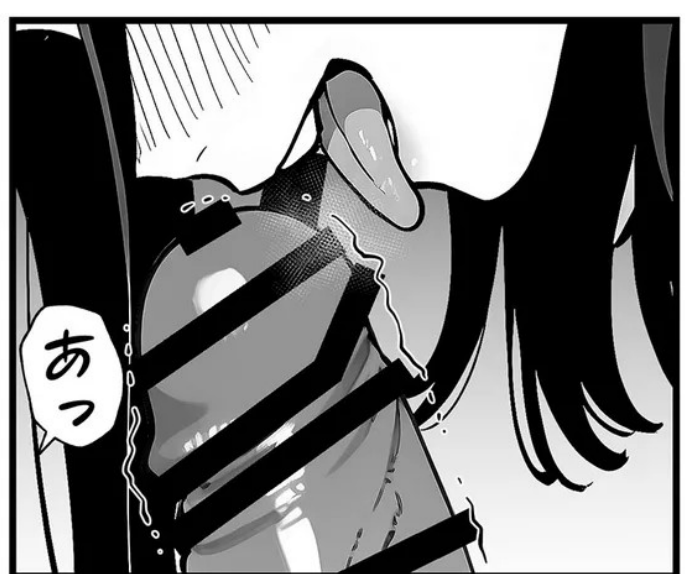


この味を
知ってるのも
私だけなんだね

じゃあ



あああああ



あっ

なめ…なめてる

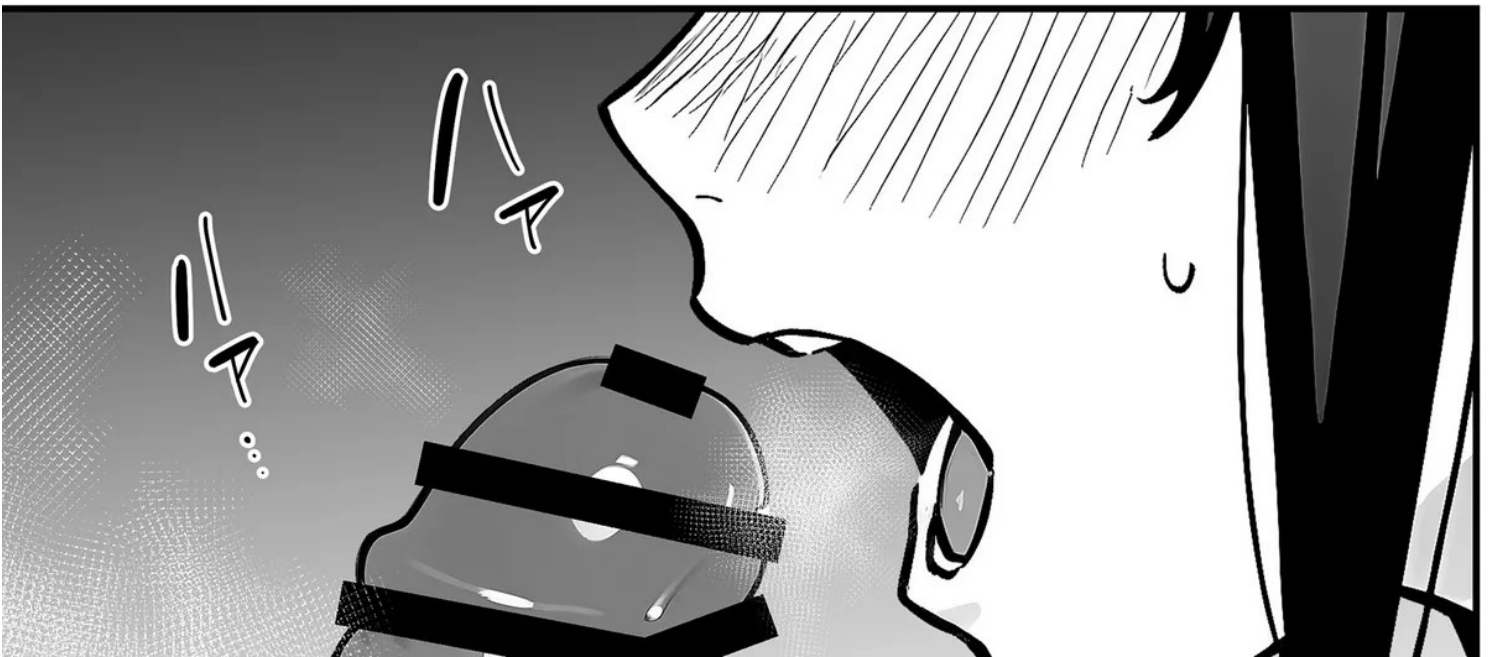
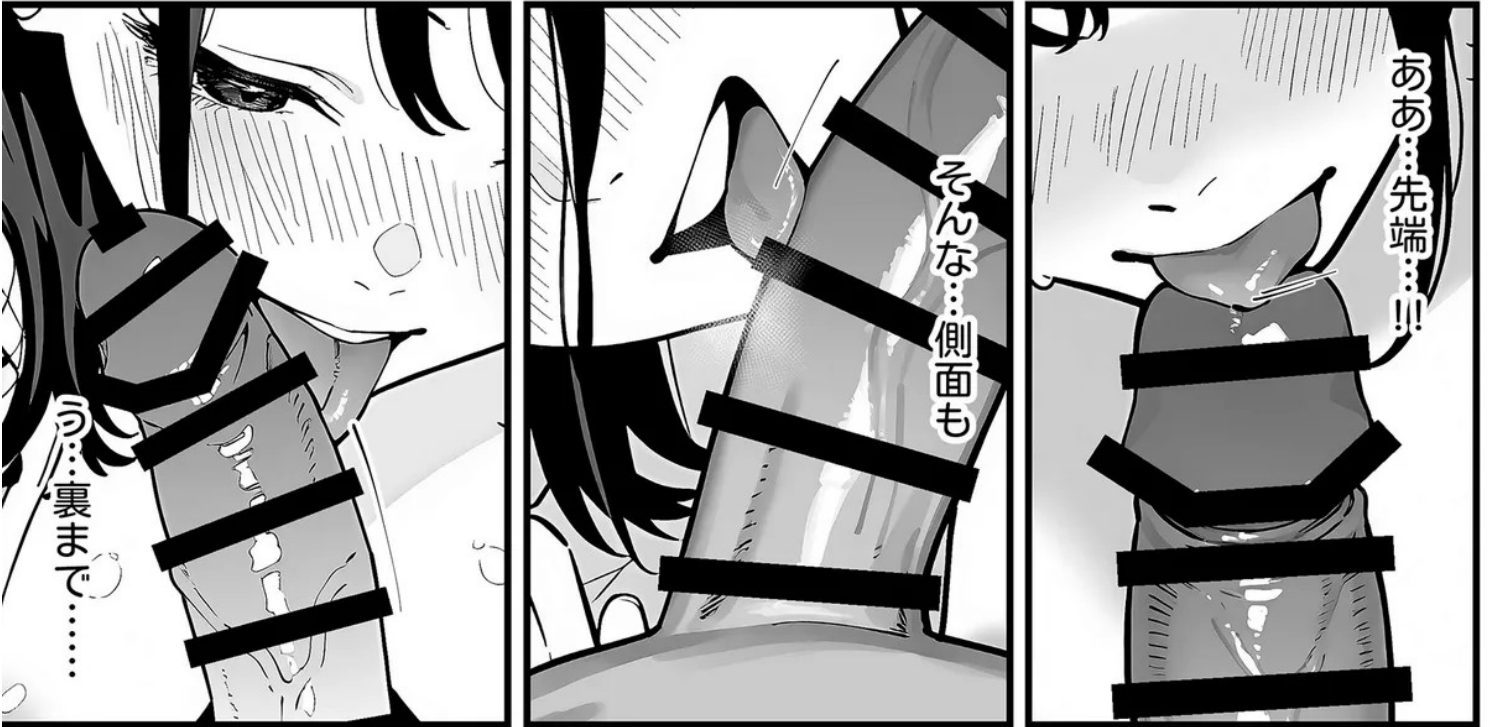
涼井さんが
僕のちんこを舐めてる



ああ…先端…!!

そんな…側面も

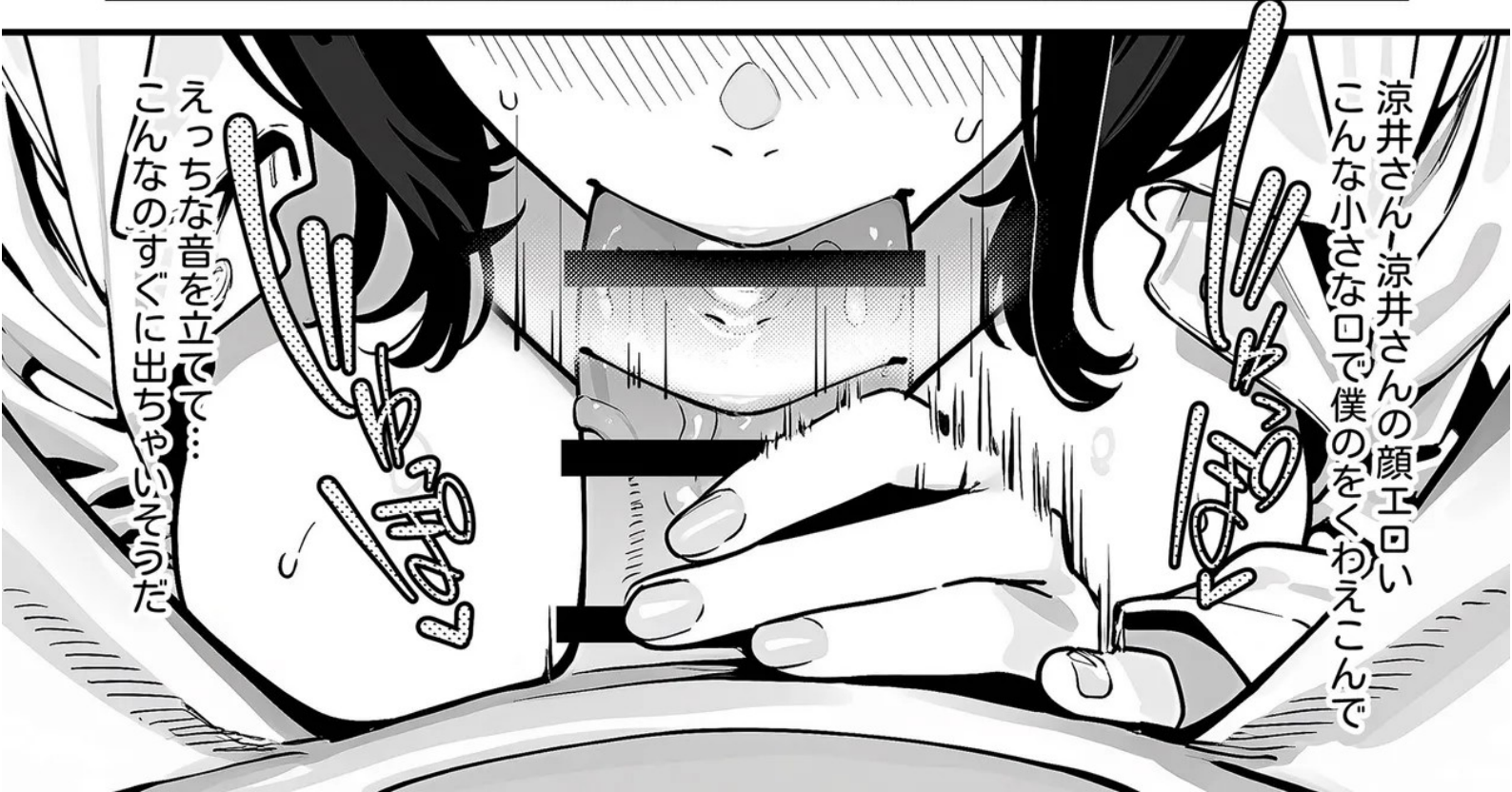
…裏まで……





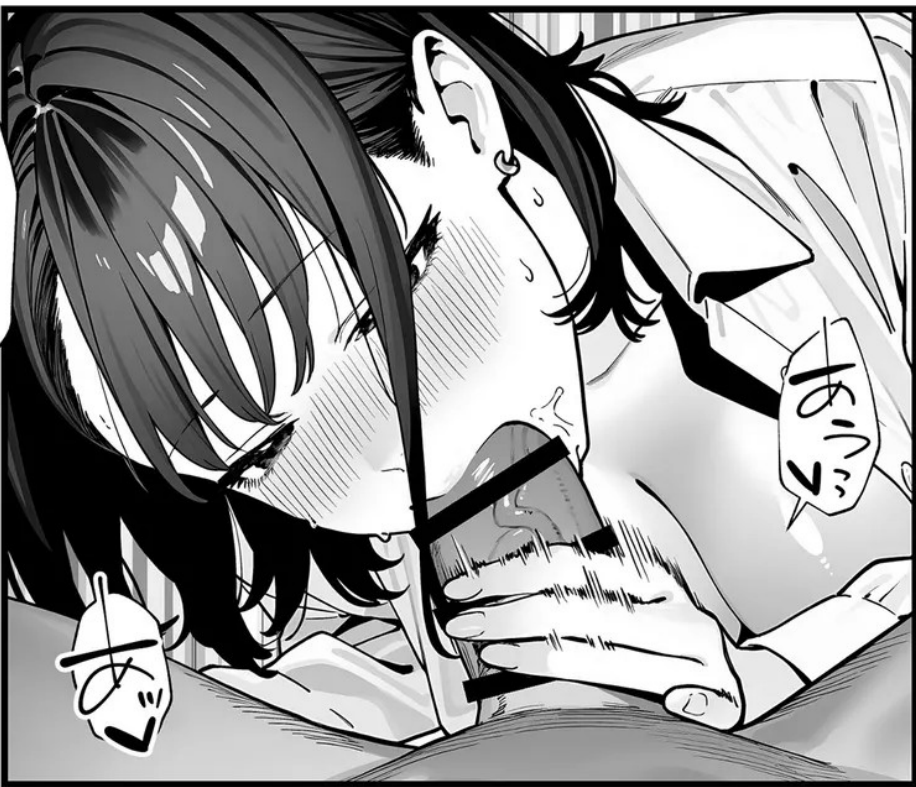
何だこの感覚
温かくてぬめぬめして…
これがフェラチオ…!!!

色んな刺激がちんこ全体を
包み込んでくる



涼井さんー涼井さんの顔エロい
こんな小さな口で僕のをくわえこんで

えっちな音を立てて…
こんなのすくに出ちやいそうだ



今出しちゃったなら
もったいないでしょ？

もったい
ない…？

これからが
本番なのに

そーだよ

外に出しちゃうのは
もったいないでしょ

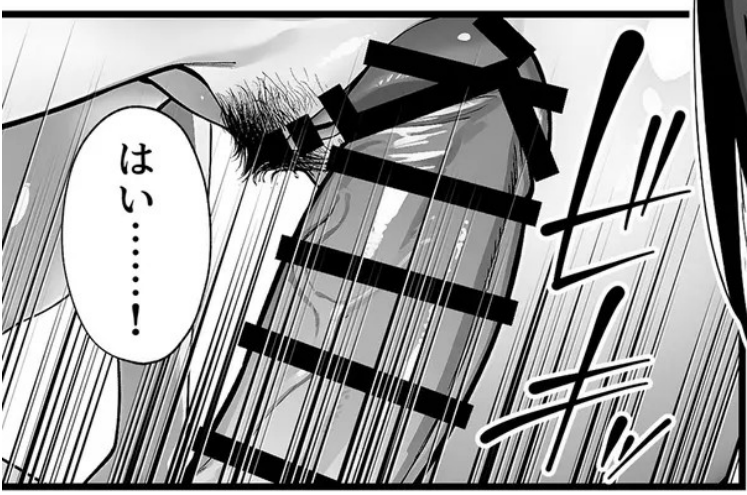
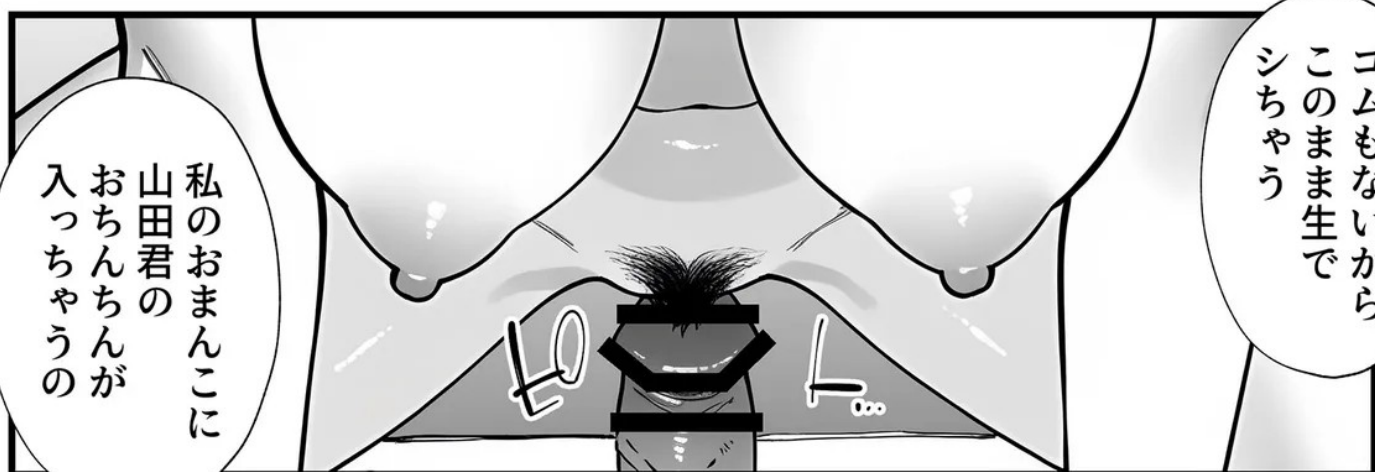
ほ…本番

だから—

一番最初の
濃厚な精液は

私の膣^{なか}内で
出して欲しいな



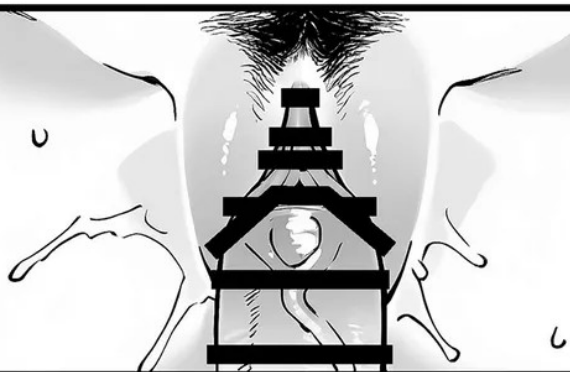


あ…ああ
あああああ

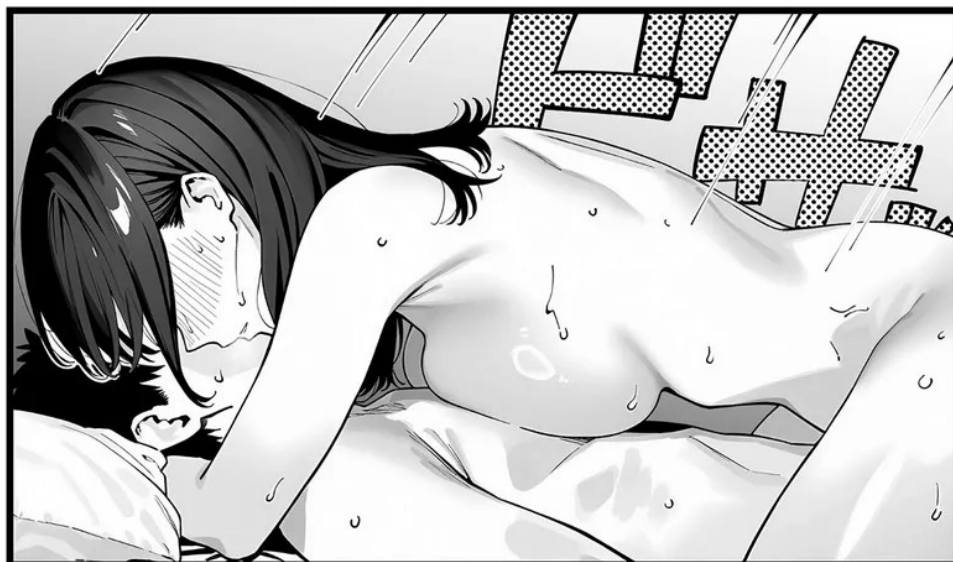


はいってる
はいちゃってる…

涼井さんの
おまんこに
入ってる…!!



おまんこ
気持ちいい
エロすぎる
こんなの…すべ



えっ

涼井さん…!!
大丈夫…!?

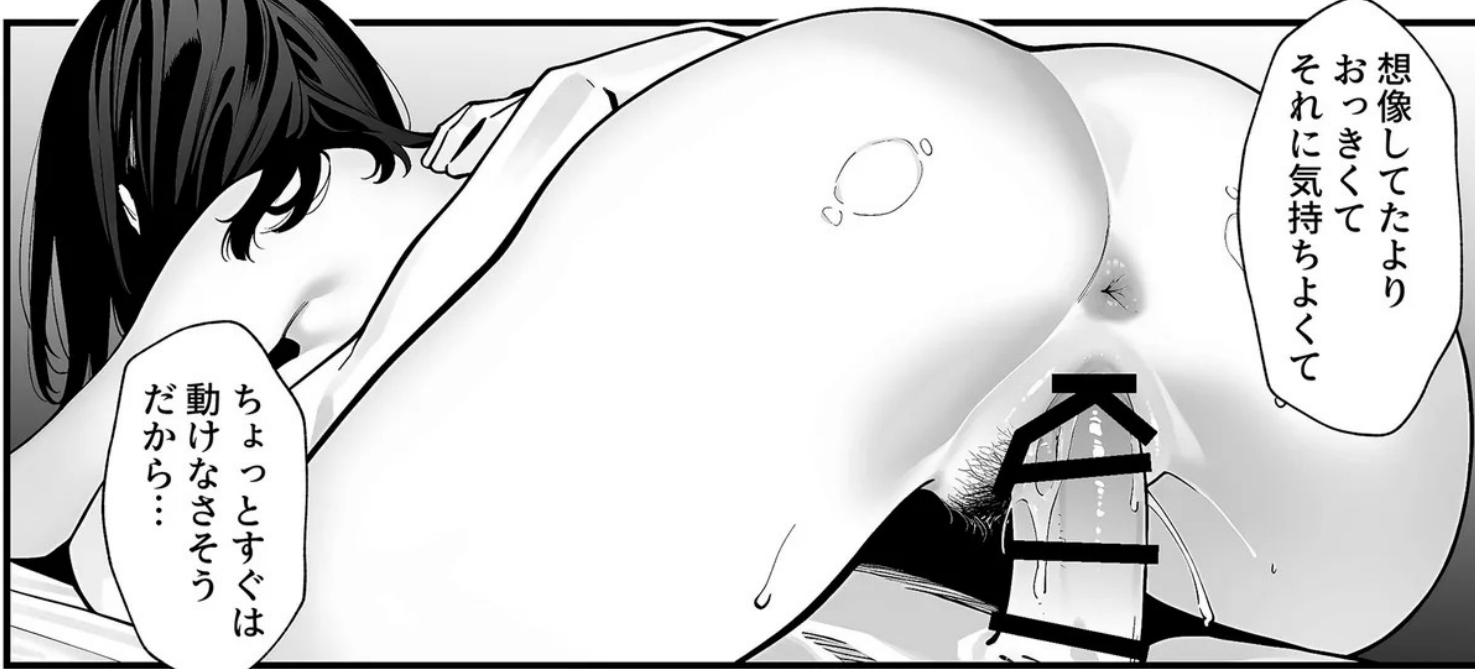


……!





ごめん
衝撃がすごすぎて
力抜けたあ…



想像してたより
おっきくて
それに気持ちよくて

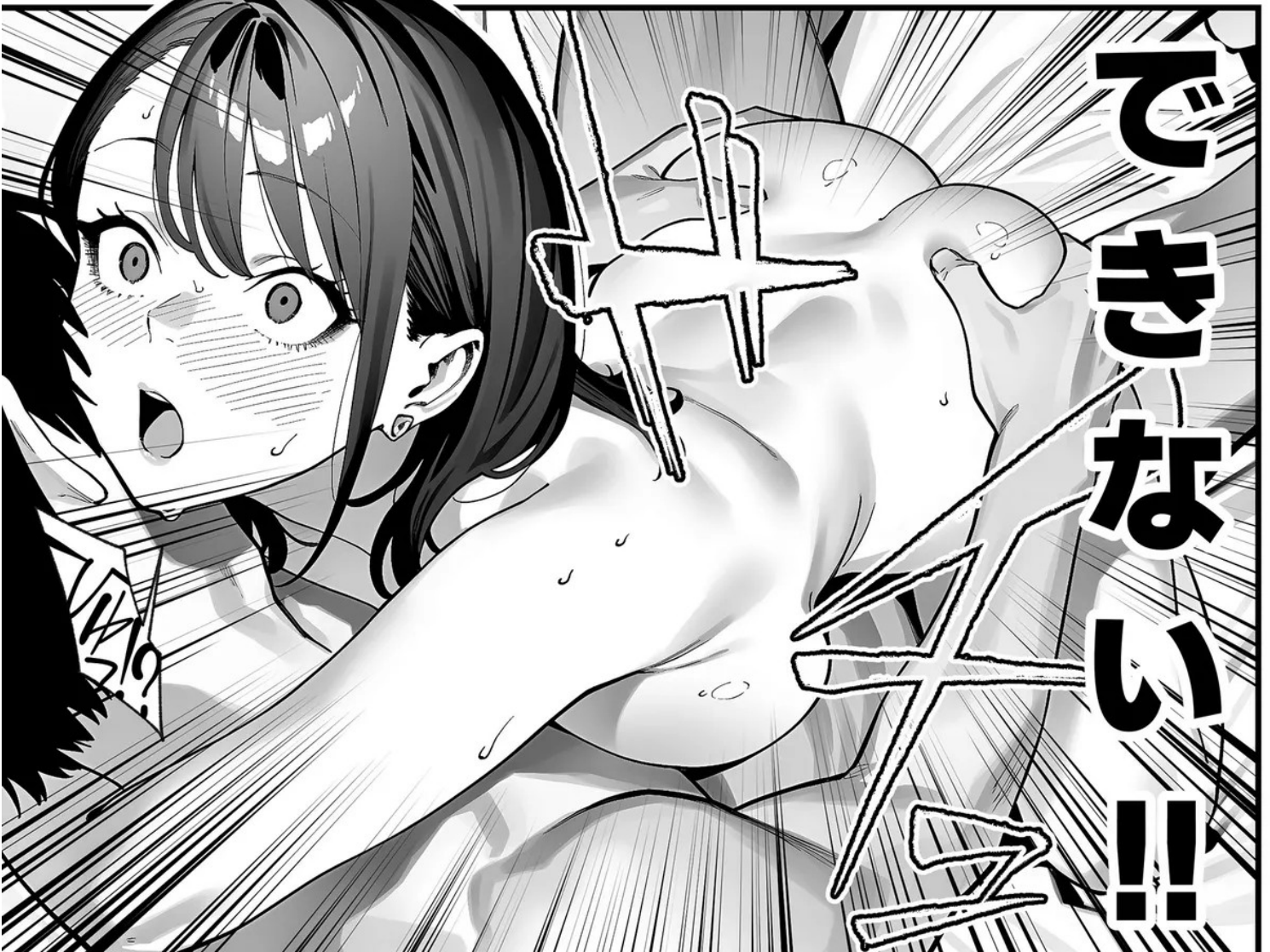
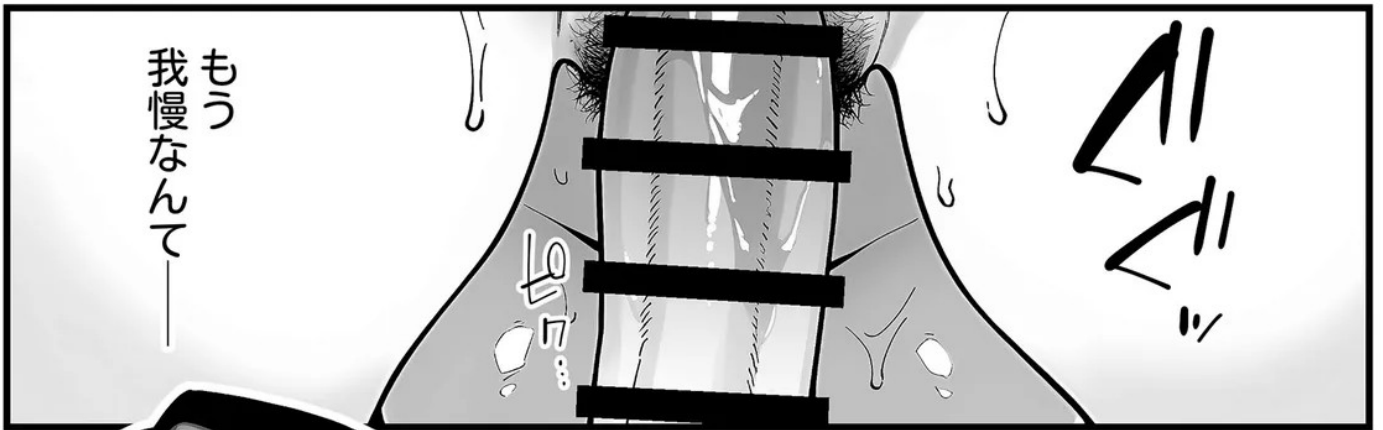
ちよつとすぐは
動けなさそう
だから…

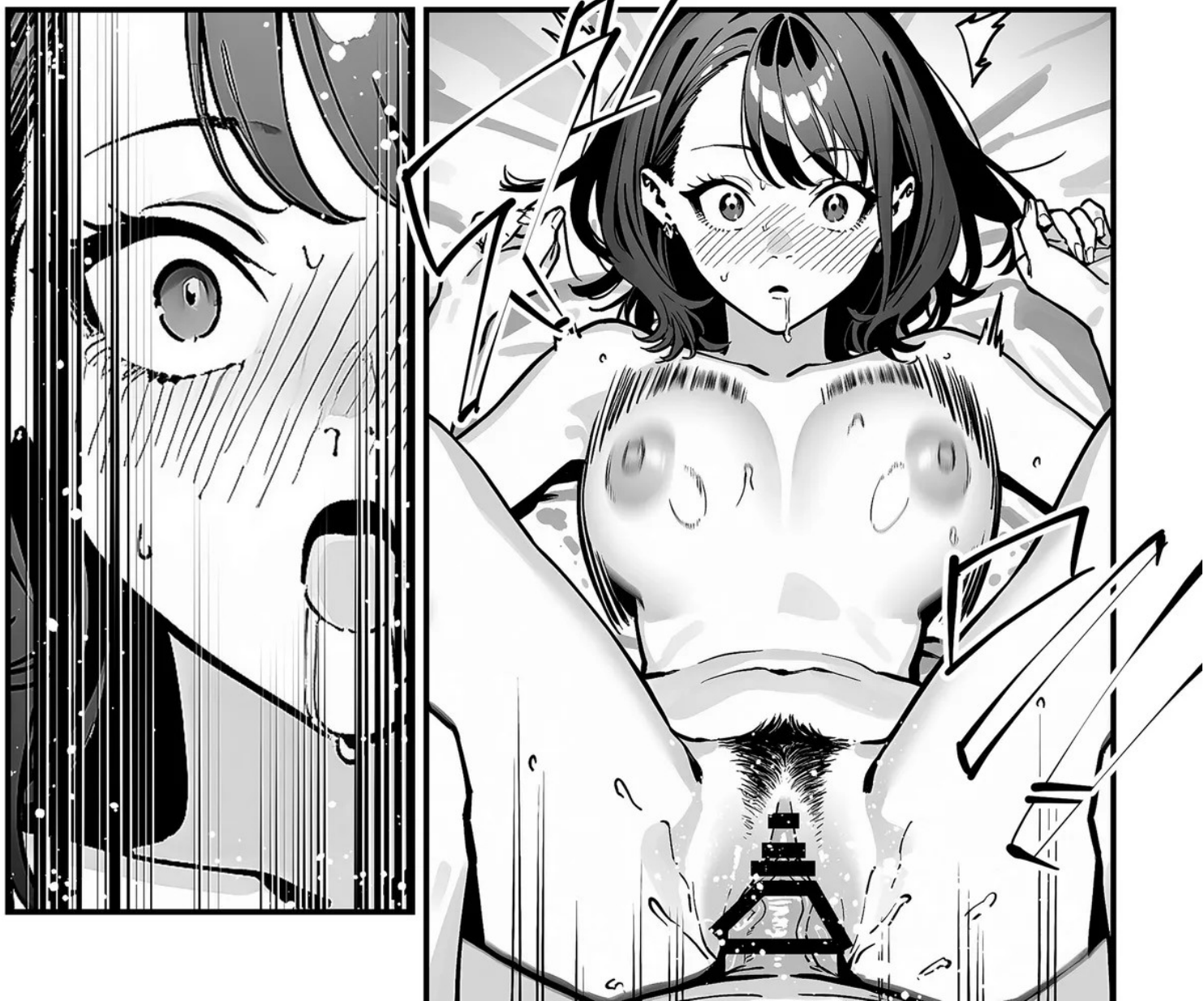
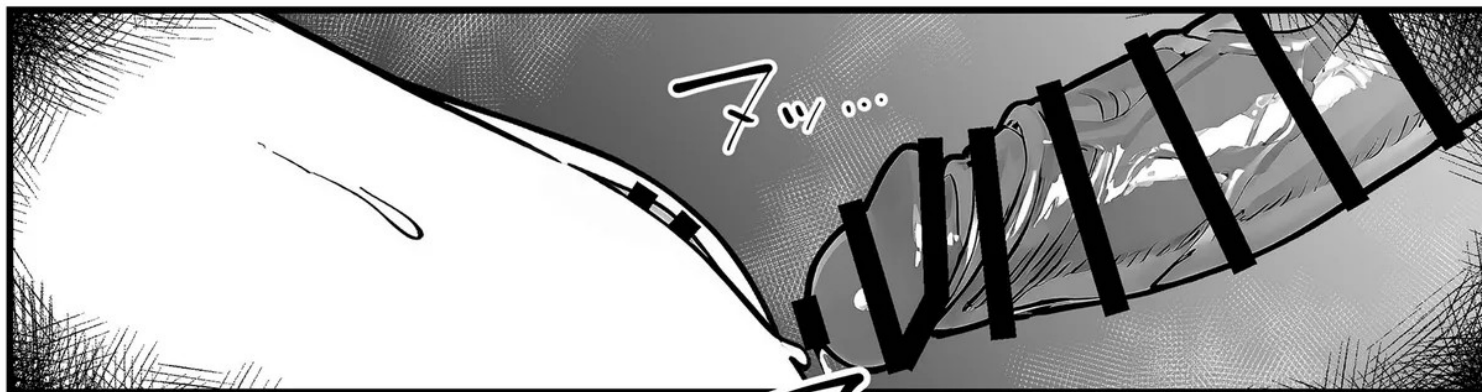


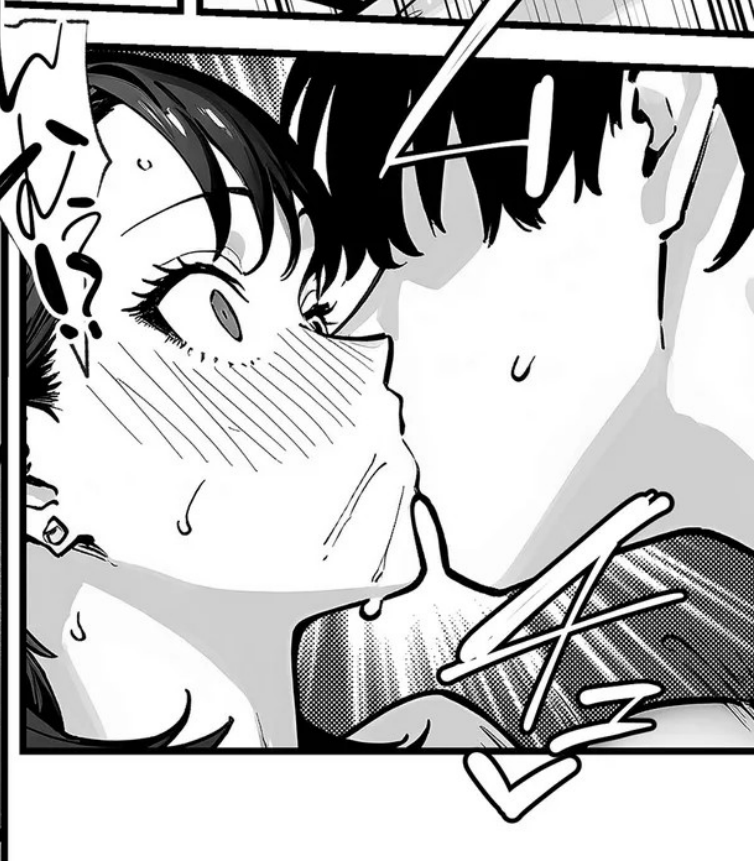
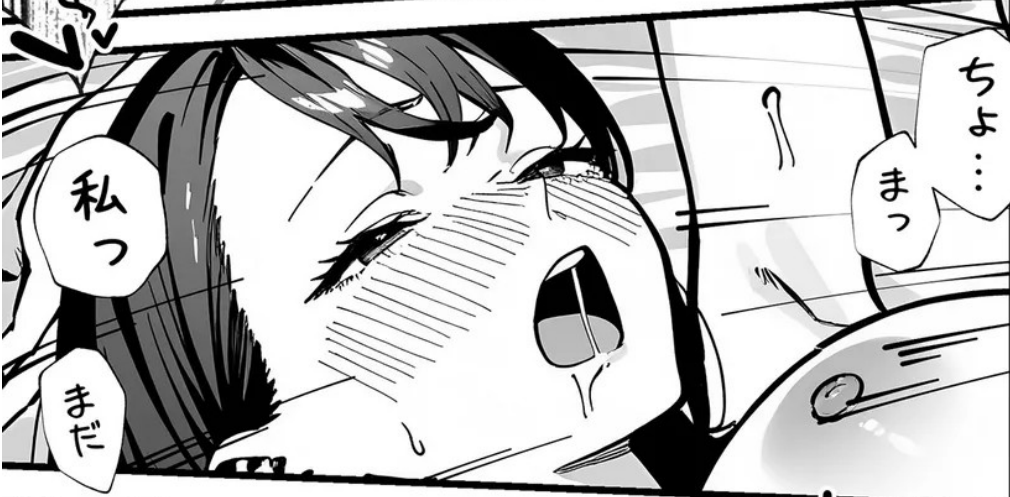
山田君の
好きなように

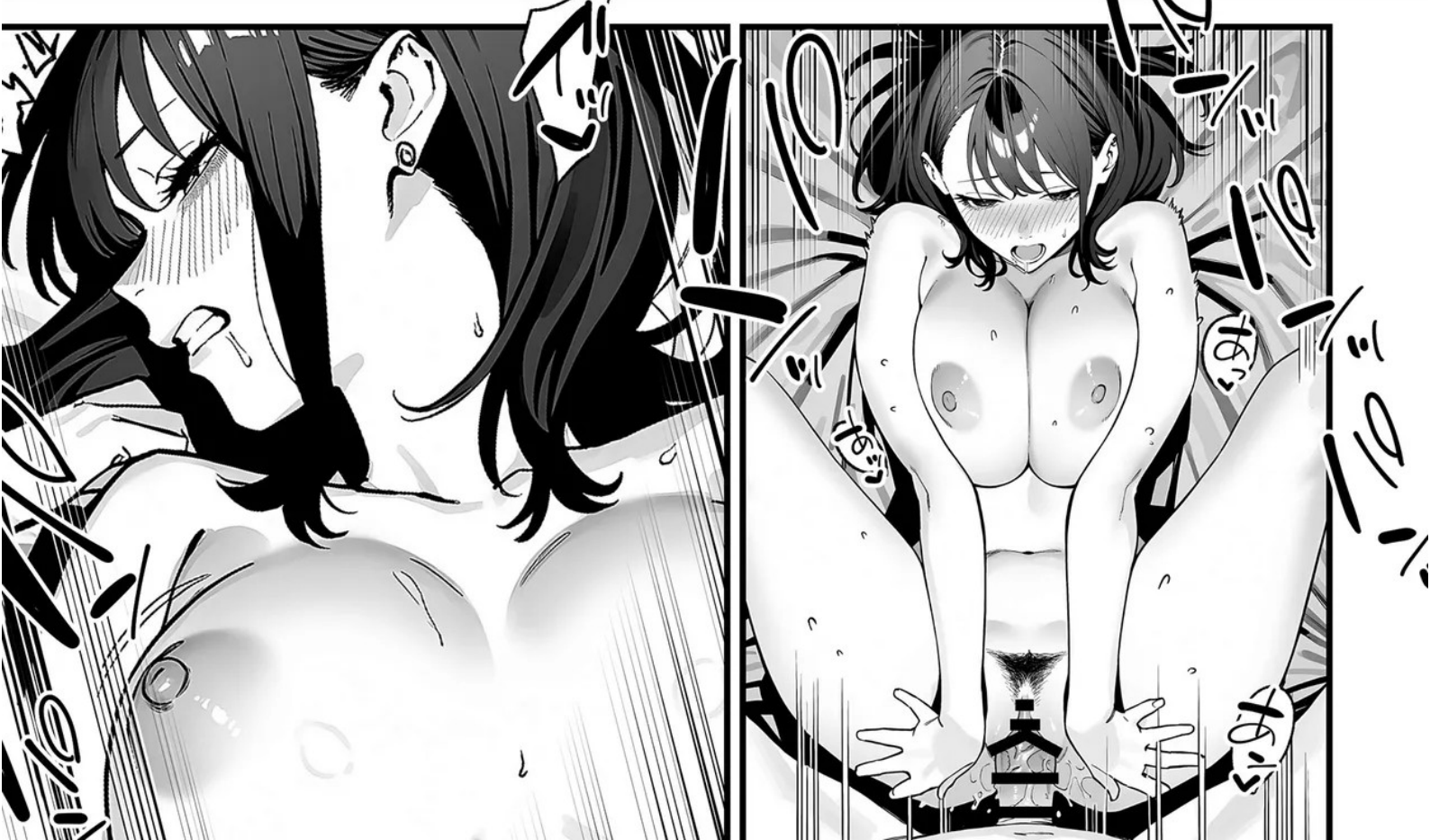
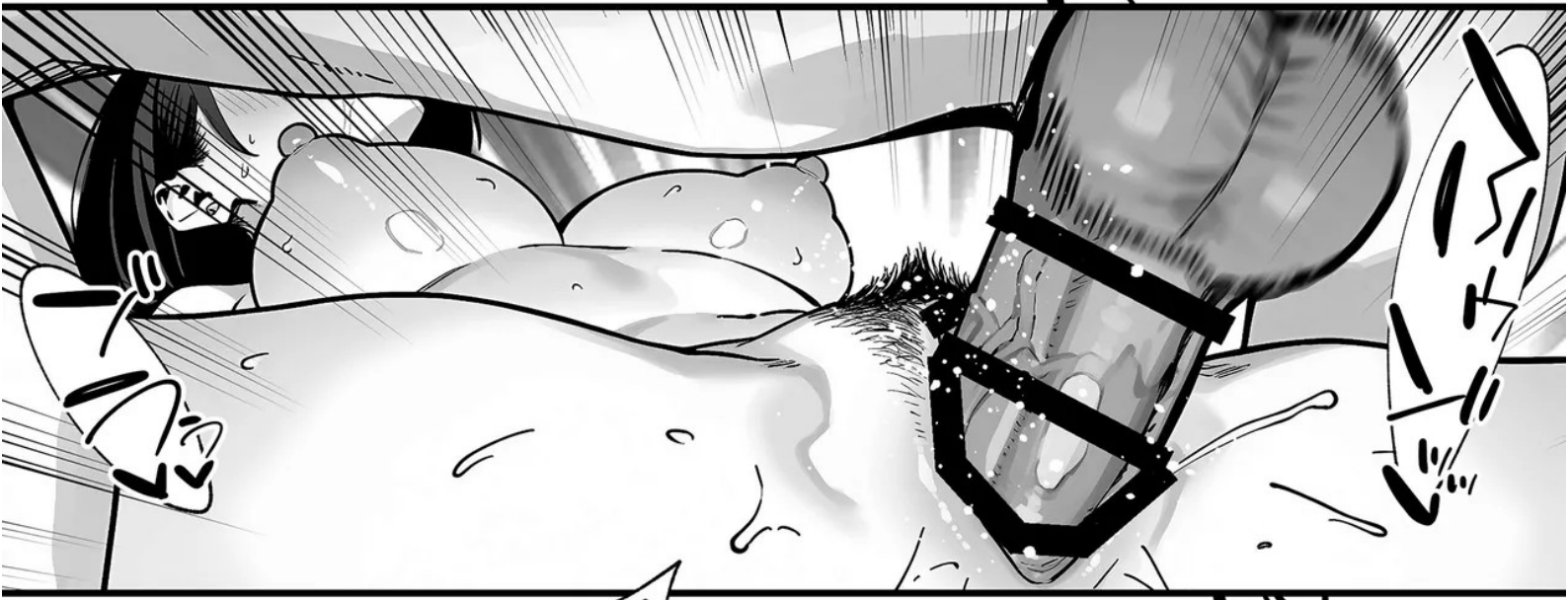
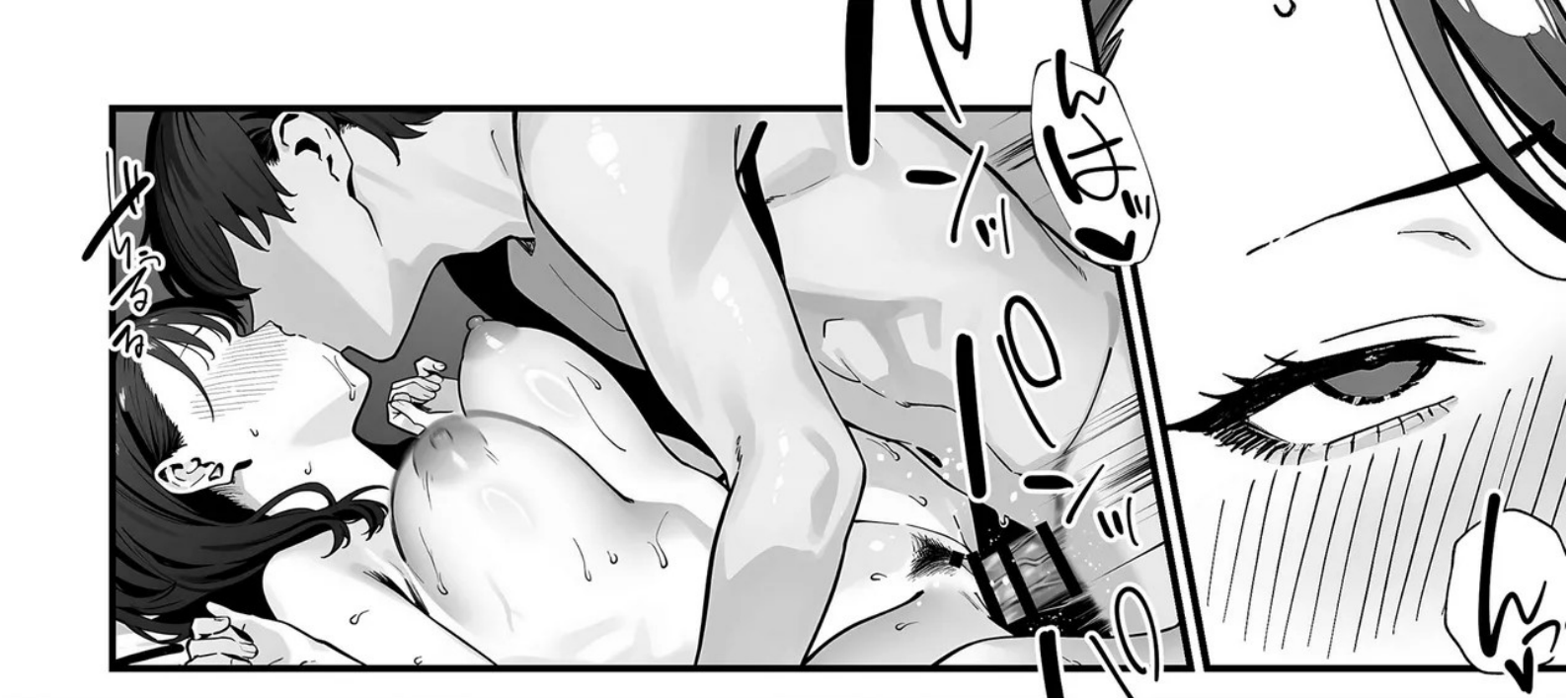
「あー…」

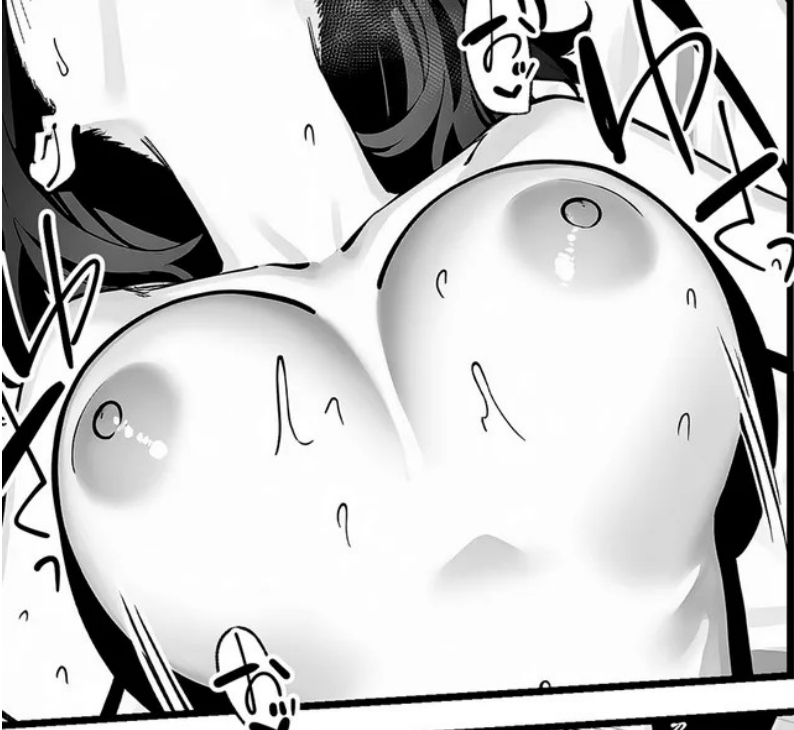
動かしはしな
♡











奥…深い…!!

この…体勢

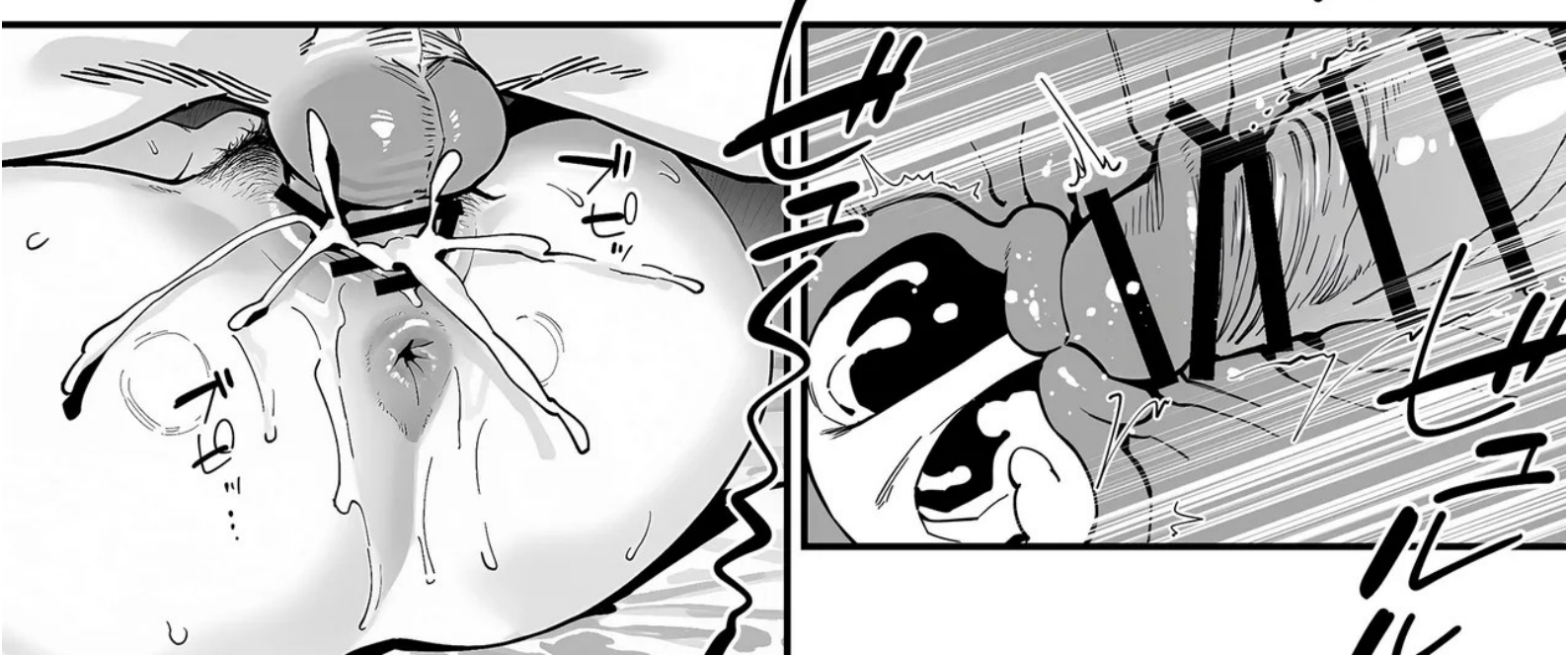
あ…やばい
これ

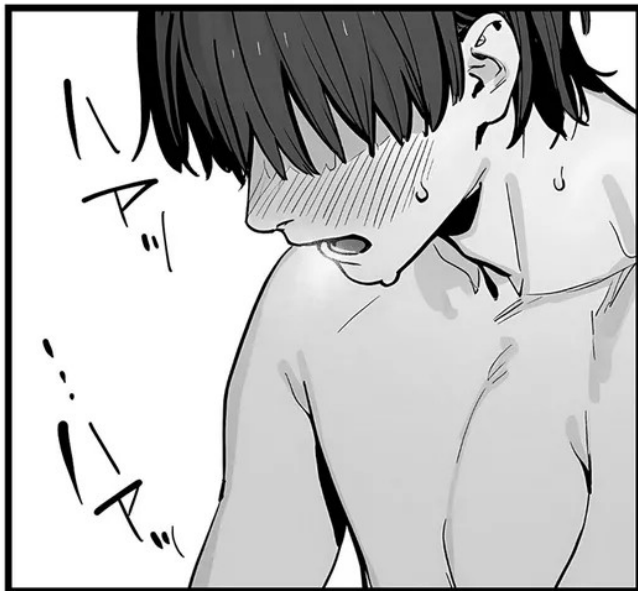
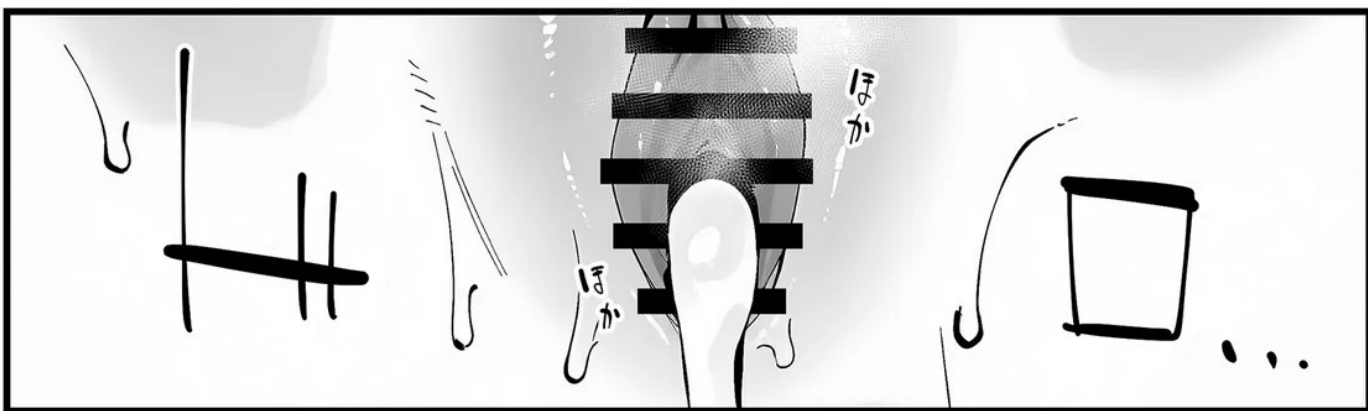
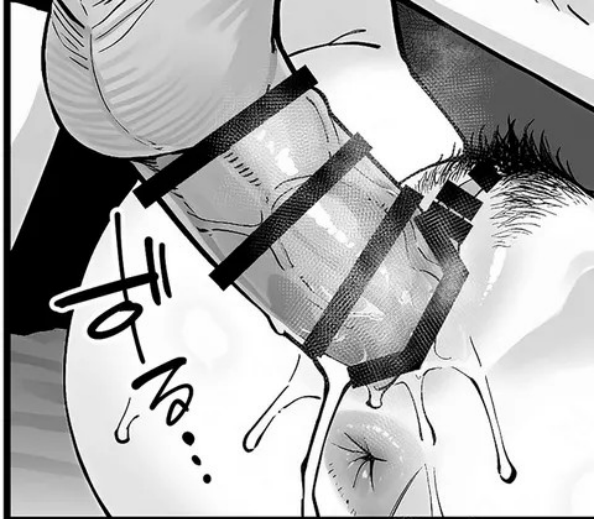


…ん

もう…
いき…そう…!!









何辛気臭い顔
してんのさ

ちよいちよい



あつ
わかった

さては
賢者タイム
ってやつ?



えっ…いや…

その…



言ってみなよ
吐き出したほうが
気持ちいいよ

歯切れ
悪いなあ



そうかも…
しれないです

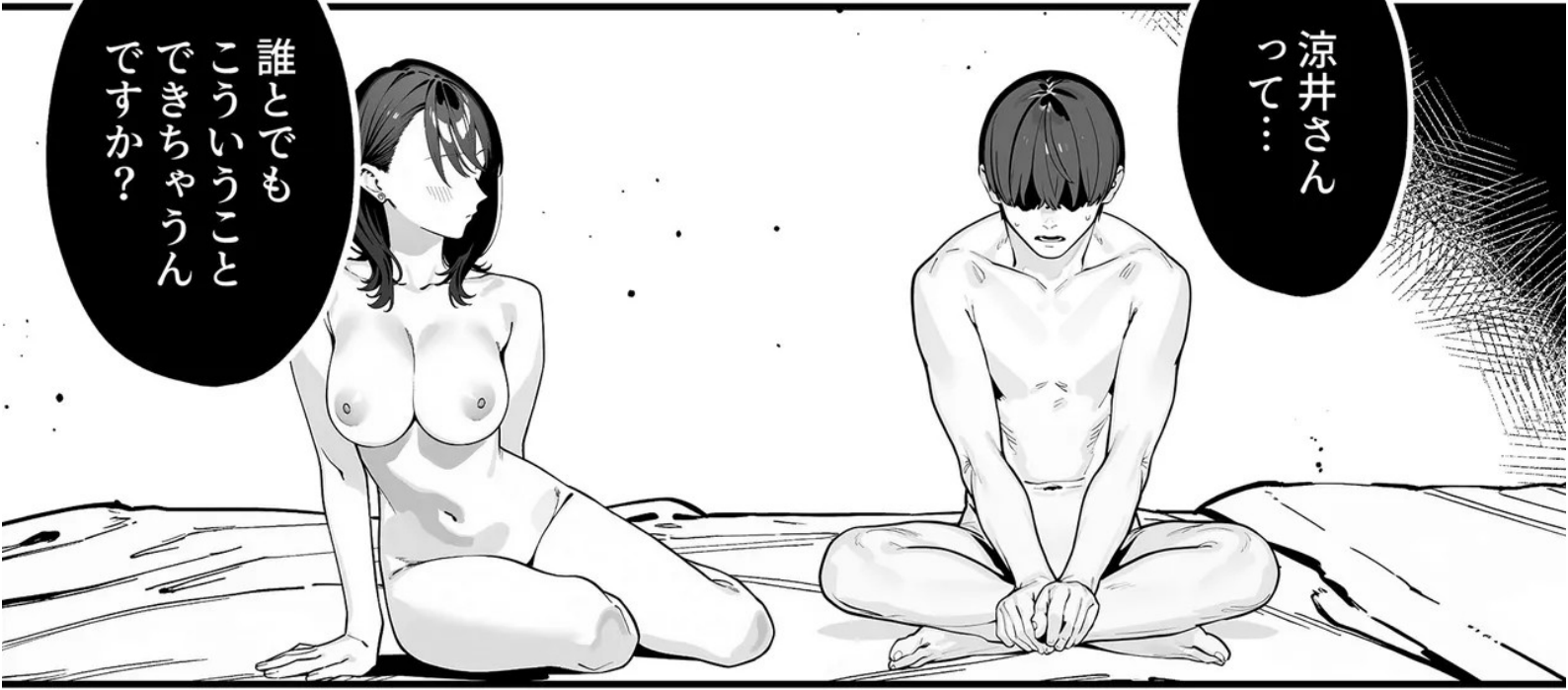
…



じゃあ…
その…

涼井さん
って…

誰とでも
こういうこと
できちゃうん
ですか？

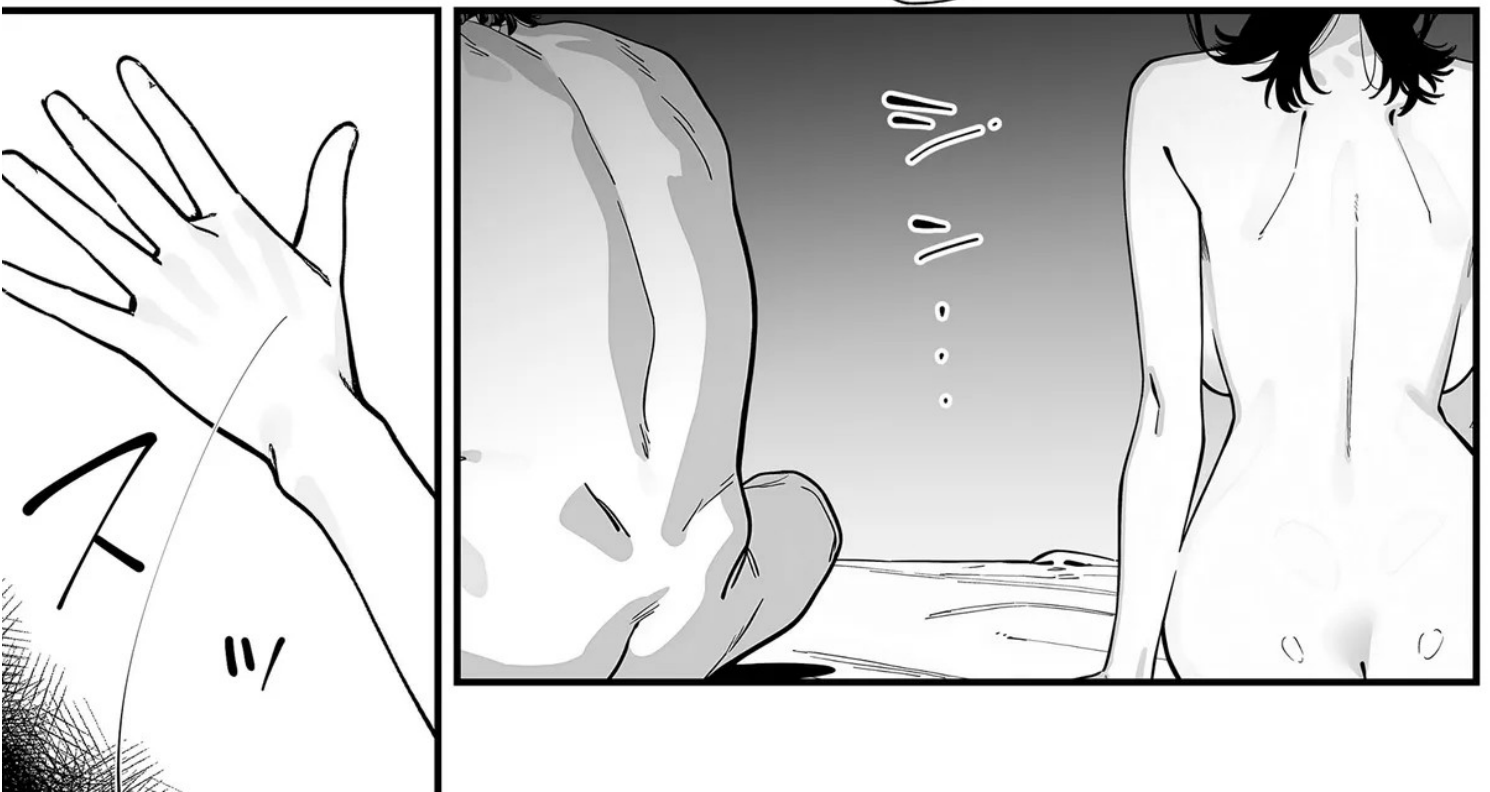


その…

ほとんど話した
ことのない

見ず知らずの
ような人とでも

誰でも





そんなわけない



したかったんだよ

私は...
○○君とだから





なんで…？

…私ってさ
人気者でしょ？

えい



まさに人気者
って感じ



明るくて誰にでも優しくして
周りが良く見えてて
気配りもできちゃう



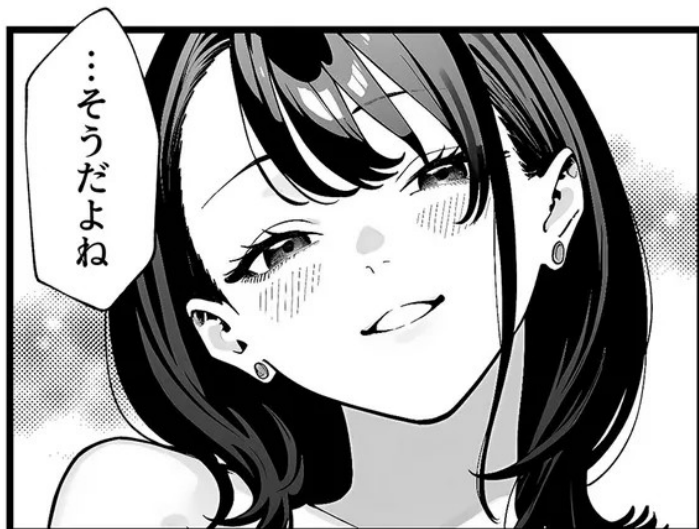
—ルックスも良くて
頭も良くて運動もできて



でも



本当は
結構無理して
作ってるんだ
あのキャラ



…そうだよね



それはまあ…
なんとなく…見ていて
そう思ってたけど…



教室ですること…
発散してたんだよ

それで…



で…まあそれが
だんだんストレスに
なってるさ



うん…

でも…

それと
さっきの話
何の関係が…



それを偶然山田君に
見られちゃったわけ
なんだけど

思い出して見て

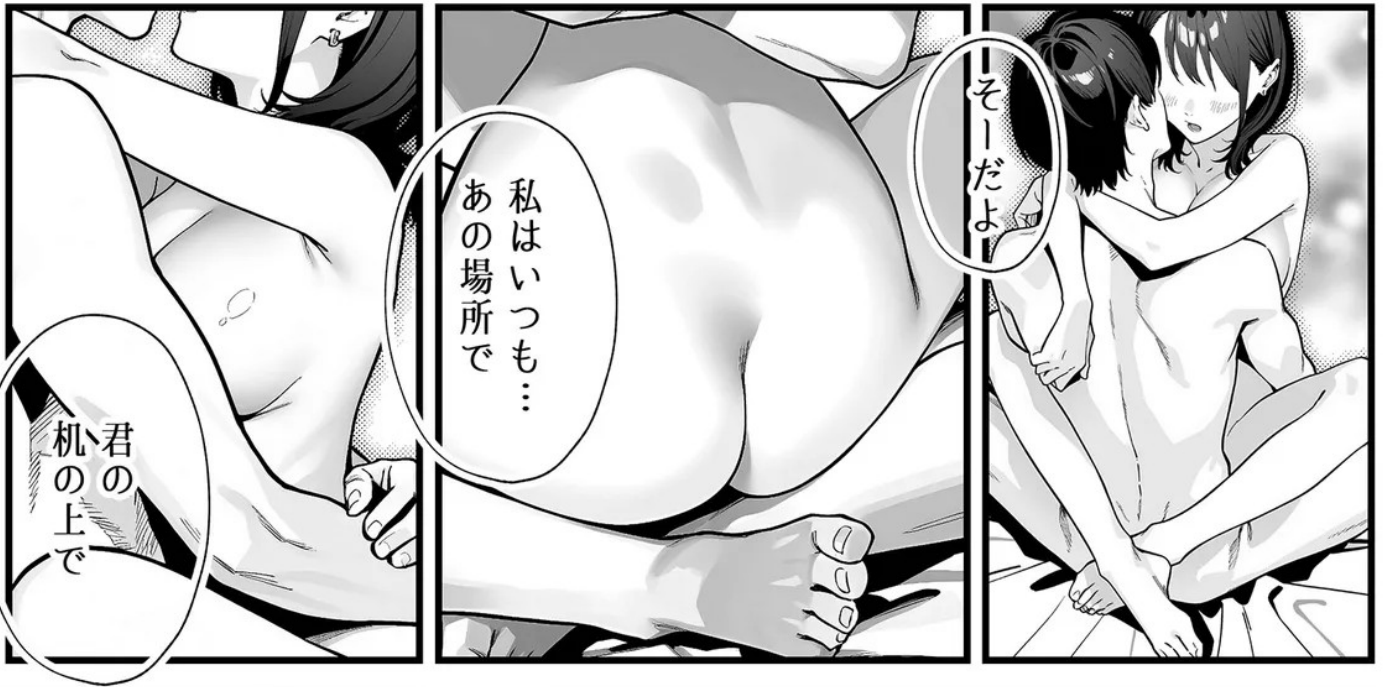
私がしてた場所

その目で
見たんだからさ





僕の…机



君の机の上で

私はいつも…あの場所で

そーだよ



オナニーしてたんだよ



まずは
昨日のことを
黙っておくこと

〇〇君
以外には
知られたく
ないし

は…はい

それから
もう二度と私を
ビッチ扱い
しないこと
ハ

はい…
すみません

最後に…

今後も
私のストレス発散に
付き合うこと

ほら…こんなこと
誰にでも頼める
ことじゃないし…

それに自分でするより
えっちの方が
気持ちよかったし…

どうせするなら
山田君がいいなあ
…なん

て!?

カ
バ



えっ...



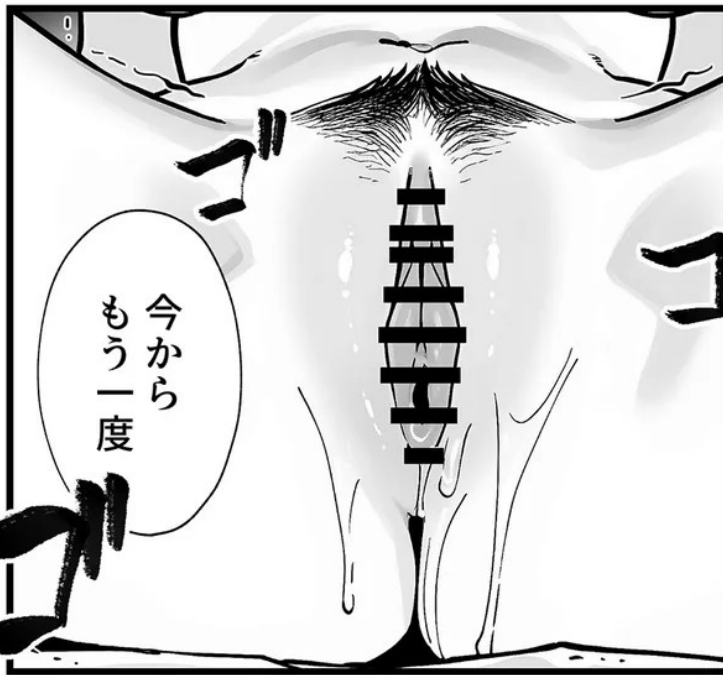
行動で示すよ

涼井さんを傷つけたお詫びは

わかったよ



しちよしこれし



今からもう一度



涼井さんのストレス発散のためにも

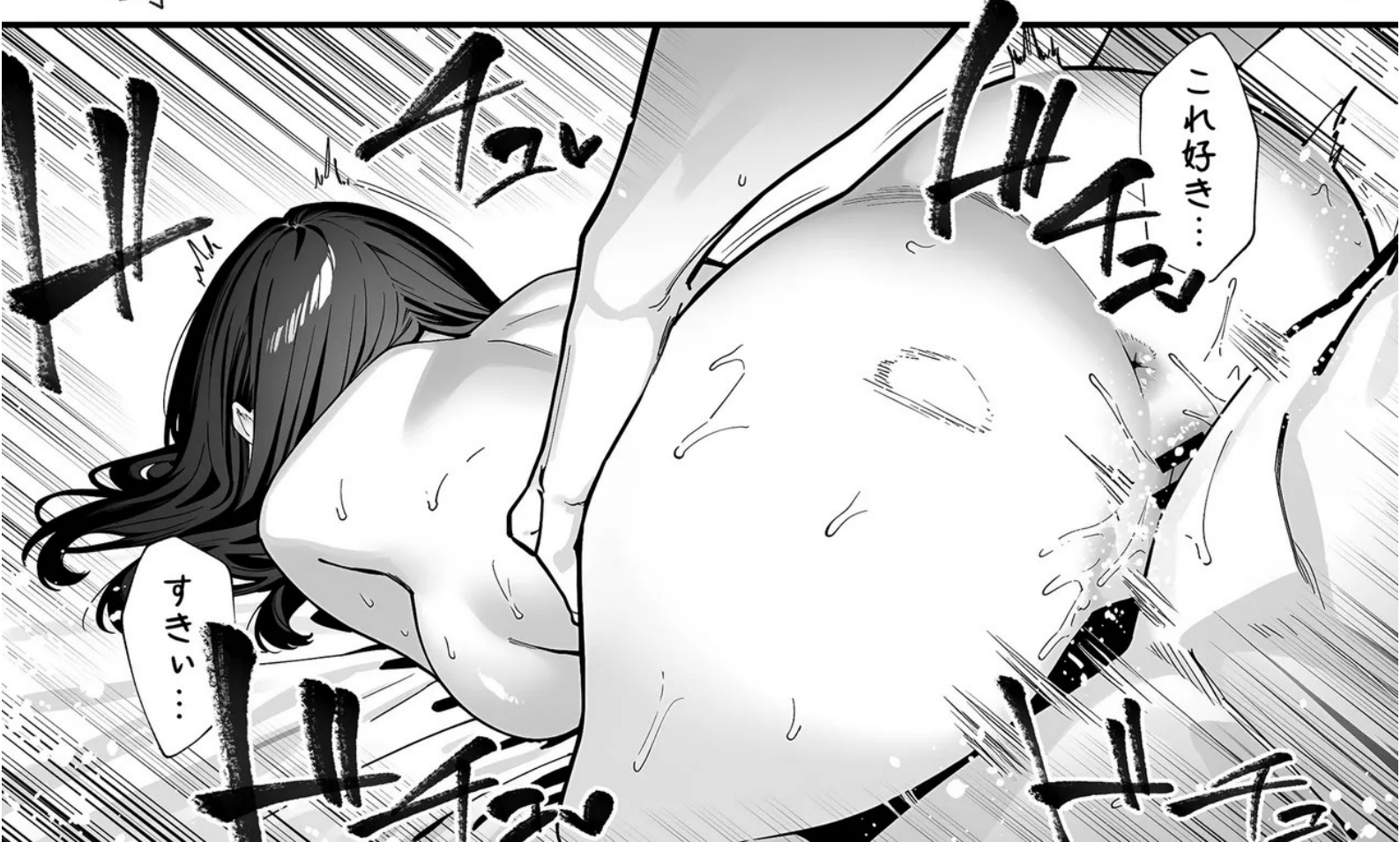
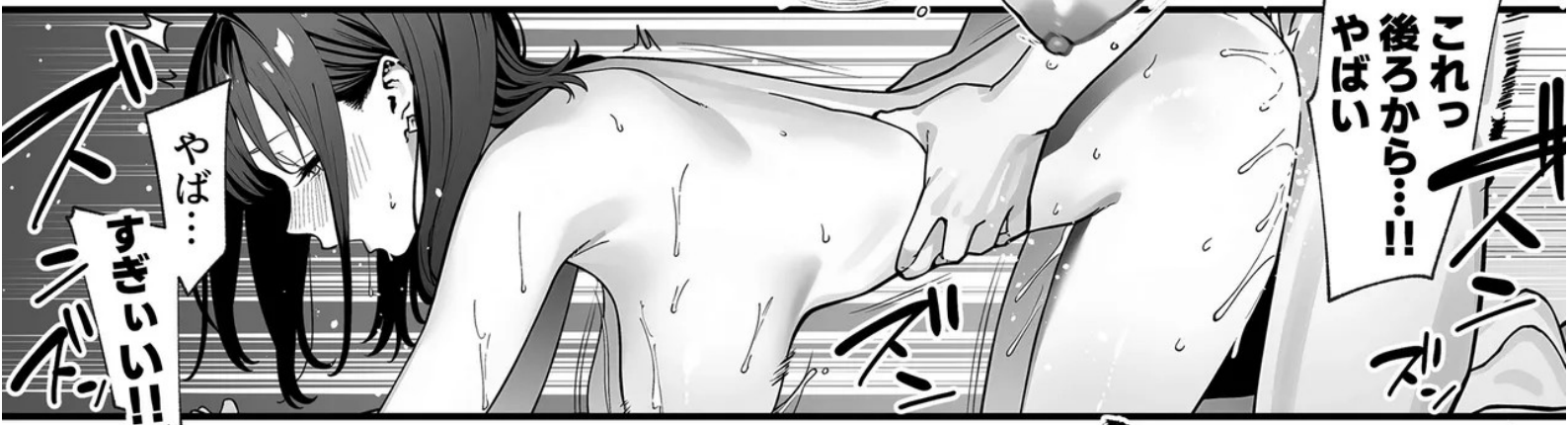


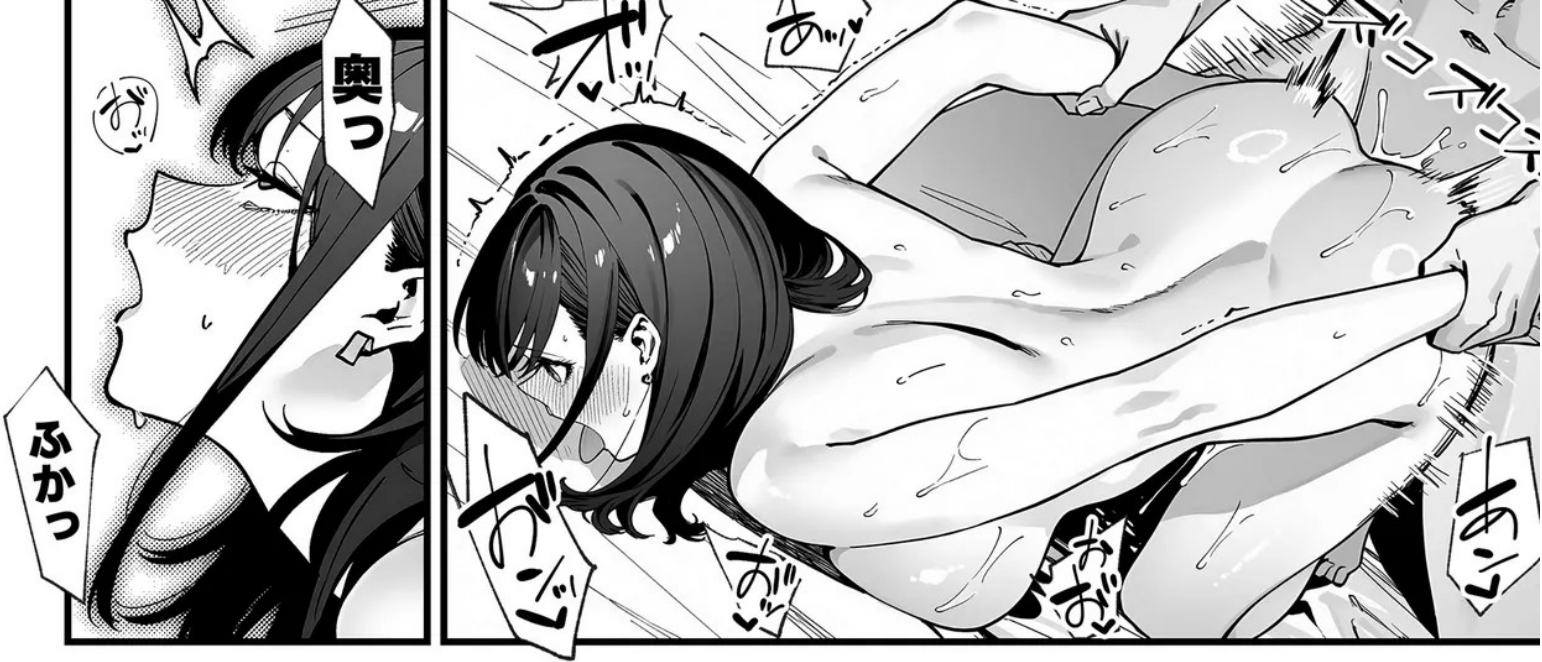
犯す

今じゃなくて

いや...

全身全霊で





ふかつ

奥っ

あーっ

おっ

おっ



あーっ

そんなに...っ
激しくされたり...



もっと

もっとしてえ...



頭おかしく
なるっっっっ





好き!!

好き!!

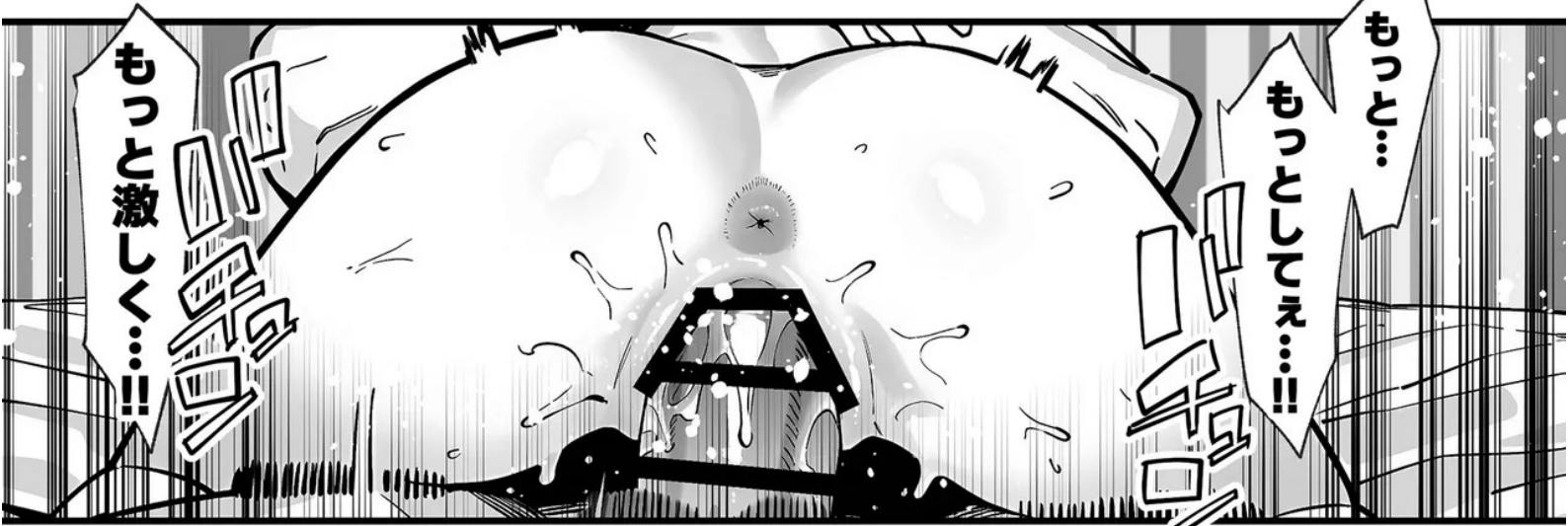
好き!!

好き!!

好き!!

好き!!

わんわん!!



もっふ激こへ...!!

もっふ...

もっふ...もっふ...!!



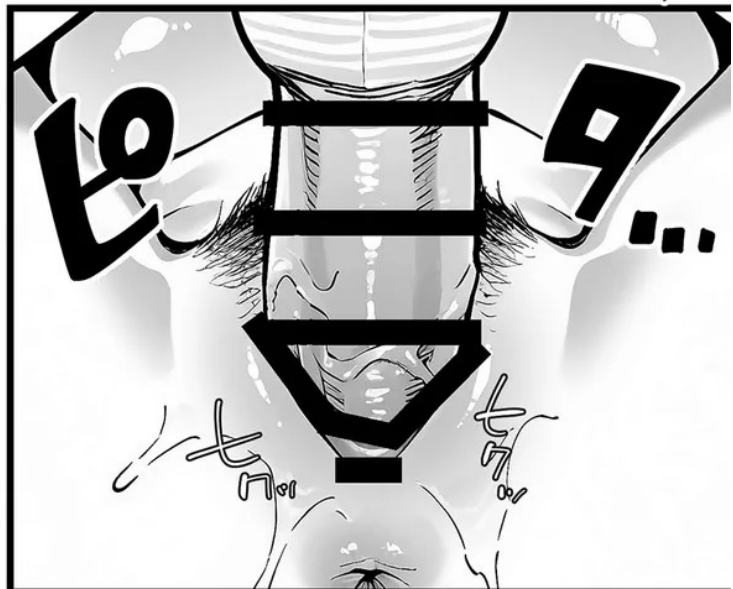
わんわん

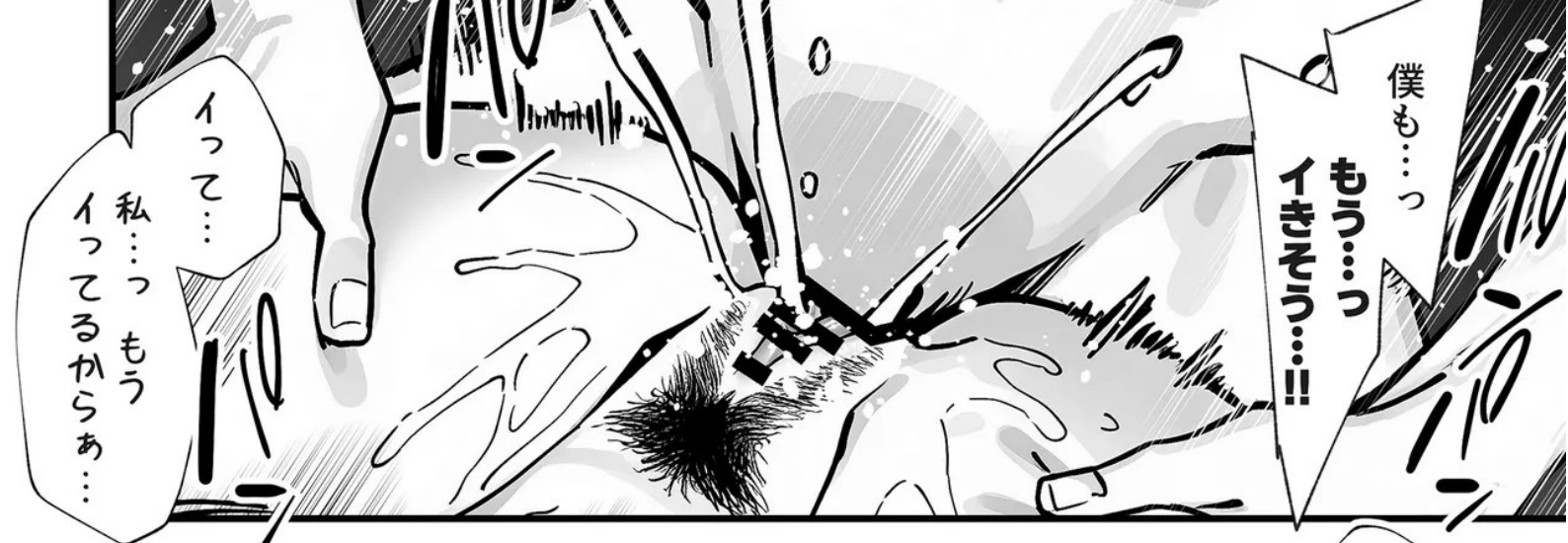
わんわん



わんわん

わんわん





僕も…っ

もう…っ

イキそう…!!

いって…

私…っ もう
いってるからあ…



来てっ
もう…っ

奥で

奥でいつぱい
出してえ…っ

オレに

私も

また…っ



またっ

いくっ

いつちやうっ

僕も

でるッ

射精るっ

すいこのお…っ♡

すいこのおちやいり♡♡

あ





あ…えっと

たしか
山田君

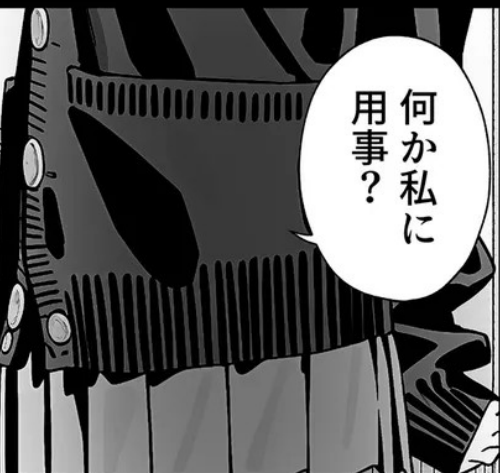


涼井さんっ



あ…
えっと

その



何か私に
用事？



え

涼井さんが
先生にコピーたのんでた
学園祭のプリント
受けとっておいたから



色々
無理してそうに
見えたから

ちよっと
心配で

いっ…いめん！


僕なんか
言われたくないよね

その…


僕もう
戻るからっ

それじゃあ

それがきっかけ
だったと思う

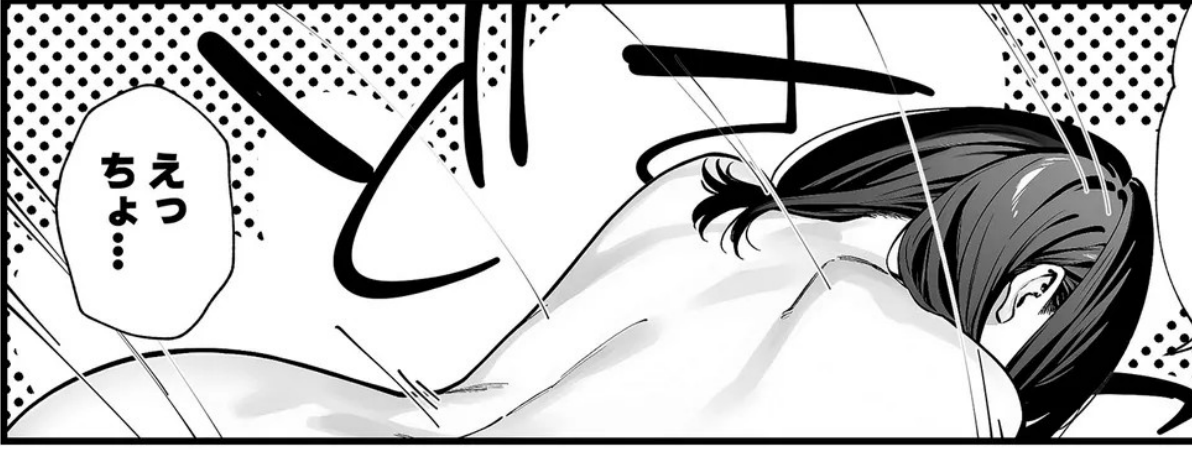


え…な…なに
なんで笑ってる
の…？



いつしか自然に
目で追うようになって

それで…



こんな美少女が裸で
隣にいるんだから
もっと興奮しろ!!

えっ
ちよ…



もう一回…

いつしか
恋になっていた

できるよね♡